

2018年度 事業報告

I 法人の概要

II 実施した事業の概要

III 財務の概要

学校法人国際医療福祉大学

栃木県大田原市北金丸 2600 番 1

目次

I 法人の概要	
1. 学生数	1
2. 役員（理事、監事）、評議員、教職員	2
3. 大学の附属施設	2
II 実施した事業の概要	
1. 教育研究組織の設置・改組等	3
2. 自己点検・評価	3
3. 研究活動に係る外部資金獲得状況	4
4. 文部科学省大学改革推進等補助金等による活動	4
5. 入学者選抜	4
6. 国家試験等合格状況	5
7. 就職状況	6
8. 社会的活動	6
9. 国際交流及び国際協力活動	18
10. 附属病院等の状況	24
III 財務の概要	
財務の概要（経年比較）	35
【別表1】大学及び専門学校の学生数	36
【別表2】研究活動に係る外部資金獲得状況	38
【別表3】2019年度入試結果（2018年度実施）	39
【別表4】国家試験等受験結果	41
【別表5】就職決定状況・進路状況	42
【別表6】本法人設置学校の学生の附属病院等での実習実績	43
【別表7】附属病院の診療等実績の状況	46
【別表8】財務の概要	49
【別表9】校地校舎面積	50

2018年度 事業報告書

I 法人の概要

1. 学生数（別表1→P36参照）

本法人が設置・運営する国際医療福祉大学及び国際医療福祉大学塩谷看護専門学校の2019年3月31日現在の学生数は、以下のとおりである。

(1) 国際医療福祉大学

① 学部学生

○ 大田原キャンパス

保健医療学部 2,114 人、医療福祉学部 584 人、薬学部 1,081 人で、

大田原キャンパスの学部学生は 合計 3,779 人

○ 成田キャンパス

成田看護学部は 318 人、成田保健医療学部は 756 人、医学部は 280 人で、

成田キャンパスの学部学生は 合計 1,354 人

○ 赤坂キャンパス

赤坂心理・医療福祉マネジメント学部は 121 人

○ 小田原キャンパス

小田原保健医療学部は 755 人

○ 福岡キャンパス

福岡看護学部は 403 人

○ 大川キャンパス

福岡保健医療学部は 1,042 人

学部学生数は 合計 7,454 人

② 大学院学生

○ 医療福祉学研究科（修士課程及び博士課程の合計）は 689 人

○ 薬科学研究科（修士課程）は 2 人

○ 薬学研究科（博士課程）は 11 人

○ 医学研究科（修士課程及び博士課程の合計）は 41 人

大学院学生は 合計 743 人

国際医療福祉大学の学生数（学部学生及び大学院学生の合計）の 総合計 8,197 人

(2) 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校

学生数は 129 人

(3) 法人が設置する学校全体の学生数

本法人の設置・運営する国際医療福祉大学の学部学生・大学院学生及び国際医療福祉大学塩谷看護専門学校の学生を合わせた 総合計は 8,326 人

2. 役員（理事・監事）、評議員及び教職員

(1) 役員及び評議員（2019年3月現在）

理事 15人（定数15～25人）

監事 2人（定数2人）

評議員 32人（定数31～51人）

(2) 教職員数（2019年3月現在）

○ 国際医療福祉大学

教員 940人（教授414人、准教授156人、講師188人、助教151人、助手24人、技術助手7人）

職員 3,668人（事務系1,046人、医療系2,622人）

○ 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校

教員 11人（副学校長、専任教員10人）

職員 3人（事務）

3. 国際医療福祉大学の附属施設（2019年3月現在）

国際医療福祉大学病院

国際医療福祉大学塩谷病院

国際医療福祉大学三田病院

国際医療福祉大学熱海病院

国際医療福祉大学市川病院
国際医療福祉大学介護老人保健施設マロニエ苑
国際医療福祉大学にしなすの総合在宅ケアセンター
国際医療福祉大学クリニック（健康管理センター、言語聴覚センター）
国際医療福祉大学大学院国際医療福祉総合研究所

Ⅱ. 実施した事業の概要

1. 教育研究組織の設置・改組等

- 2018年4月、赤坂キャンパスに赤坂心理・医療福祉マネジメント学部が開設され、心理学科69名（入学定員60名）、医療マネジメント学科54名（入学定員60名）の学生が入学した。
- 大学院医療福祉学研究科
2019年4月より、保健医療学専攻修士課程は160名、同専攻博士課程は70名にそれぞれ入学定員の変更を行った。
- 大学院医療福祉学研究科（修士課程）
2019年4月より、保健医療学専攻看護学分野にがん看護、感染看護、在宅看護、精神看護の4つの専門看護師（CNS）養成課程を開設した。
放射線・情報科学分野の医用画像学領域・放射線治療学領域の両領域に基盤研究コースを新設し、医学物理コース、がん治療放射線技師コースなどの専門分化したコースとの差別化をはかり、領域内の整備を行った。
2019年4月より、医療福祉経営専攻先進的ケア・ネットワーク開発研究分野に自立支援実践ケアマネジメント領域を開設、医療通訳・国際医療マネジメント分野に修士論文コースを開設した。
- 大学院 医学研究科
2019年4月より公衆衛生学専攻医療福祉管理学分野に医療福祉データサイエンス領域を開設した。

2. 自己点検・評価

- 大学全体として2017年度に、2015～2017年度を対象期間として3つのポリシー点検や国際交流のさらなる進展などをテーマに自己点検・評価を行った。
- 本年度、2018～2019年度を対象期間として実施予定。

3. 研究活動に係る外部資金獲得状況（別表2→P38 参照）

文部科学省科学研究費助成事業は、交付件数 311 件、交付総額 258,466 千円（同外部分担研究者への交付金額を除く）となった。厚生労働省科学研究費補助金と日本医療研究開発機構（AMED）は、交付件数 66 件、交付総額 148,825 千円であった。奨学寄付金の受入は、290 件 217,124 千円、受託・共同研究費の受入は、37 件、200,323 千円である。以上の外部資金の獲得件数は 704 件（前年比+86 件）、獲得総額は 824,740 千円で、254,740 千円の増加となった。

4. 文部科学省研究拠点形成費等補助金による活動

多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン
「未来がん医療プロフェッショナル養成プラン」

○東京医科歯科大学を主管校に医療系 8 大学が連携し取り組むプログラム。

○財政支援期間は、2017 年度からの 5 年間。本学の 2018 年度交付額は 9,276 千円。

○本学では、2018 年 4 月から大学院課程に 2 つの教育コースを開設。「ライフステージに対応したがんプロフェッショナル多職種協働人材育成コース」は 49 名がコースを履修し、「ゲノム解析医療・希少がん診療に精通した医療者育成コース」は 9 名がコースを履修。

○本年度の活動状況は次のとおり。

- ・教育コースの開設。
- ・事業推進委員会の開催（4 回）。
- ・がんプロフェッショナル養成を目的としたビジュアル教材の開発開始と導入。
- ・教育におけるアンサーパッドの活用法の検討と導入。
- ・一般市民公開講座「多職種協働で取り組むこれからのがん診療：乳がん・小児がんを中心に」の開催（2018 年 8 月 5 日 東京赤坂キャンパス）
- ・多職種協働市民公開シンポジウム「がん治療と生活～両立への支援に向けて～」の開催（2018 年 10 月 21 日 東京赤坂キャンパス）
- ・がんプロフェッショナル養成のための教育ワークショップ「がん薬物療法・放射線治療 最新の展望」の開催（2018 年 12 月 9 日 東京赤坂キャンパス）
- ・活動報告書の刊行（2019 年 3 月）

5. 入学者選抜（別表3→P39 参照）

○ 全学部での延べ志願者数は、総計 12,927 人（前年比 113.1%、1,495 人増）となり、本学開学以来最多の志願者数となった。

○ 医学部の総志願者数については対前年 739 人増の 4,192 人（前年比 121.4%）であり、医学部開設 3 年目にして初めて志願者数 4,000 人を超えるところとなった（入学定員 140 人に対し

る志願倍率は 29.9 倍)。2019 年度入試においても、すべての入試区分において従来の日本の医学部では類を見ない一人の受験生につき約 30 分×2回の個人面接を実施するなど、面接を重視した丁寧な入学者選抜を行った。

- 医学部に続き、成田看護学部（志願者数 1,027 人、前年比 147.1%、志願倍率 10.3 倍）、成田保健医療学部（志願者数 1,431 人、前年比 122.6%、志願倍率 6.0 倍）、小田原保健医療学部（志願者数 1,258 人、前年比 106.0%、志願倍率 6.3 倍）、福岡看護学部（志願者数 575 人、前年比 118.1%、志願倍率 5.8 倍）も好調に志願者数を増加させており、大学全体の志願者数増加に大きく貢献した。
- 保健医療学部については志願者確保重点地域が急激に少子化の進む地域と重なっていることや成田看護学部・成田保健医療学部と志願者を分散している状況がある中で、併願により同学部を複数回受験する者の数が減り、延べ志願者数については減少したものの、実志願者数では前年比 102.9%、専願制入試の志願者数では前年比 108.9%の伸びが見られた。
- 開設後 2 年目の入試となった赤坂心理・医療福祉マネジメント学部については、首都圏での学生募集活動の強化等により高校での認知が高まり、志願者数は大幅に増加（志願者数 440 人、前年比 132.1%）した。

6. 国家試験等合格状況（別表 4→P41 参照）

- 保健師（小田原保健医療学部、福岡看護学部）、理学療法士（小田原保健医療学部）、作業療法士（福岡保健医療学部）、視能訓練士（保健医療学部）、介護福祉士（医療福祉学部）において 100%の合格率となった。
保健師（小田原保健医療学部）と視能訓練士（保健医療学部）は 2014（平成 26）年から 5 年連続合格率 100%、理学療法士（小田原保健医療学部）は 2016（平成 28）年から 3 年連続合格率 100%
また、昨年度より受験している介護福祉士（医療福祉学部）においては 2 年連続の合格率 100%。
- 作業療法士（保健医療学部）、言語聴覚士（保健医療学部）、精神保健福祉士（医療福祉学部）においては、合格者数が全国 1 番であり、他職種においても合格者数は上位を占める。
- 薬剤師（薬学部）の合格率は 97.3%（全国合格率 70.9%）となり、私立大学の中で 2 位の合格率となった。
- その他、全ての資格で全国合格率を大きく上回った。
- 今後も国家試験等対策委員会をはじめ各学科において国家試験に向けた教育および対策のあり方について継続して分析・検討を行い、きめ細かなサポート体制をとっていくことが必要とされる。

7. 就職状況（別表5→P42 参照）

2018年度も引続きすべての学部学科において100%の就職率となり、「就職に強い大学」である本学の特長を示している。学科教員による丁寧な個別指導はもとより、キャリア支援担当のサポートで、大学を挙げて学生の希望に沿い、個々の長所を生かせる就職先へと導いている。

8. 社会的活動

（1）作文コンテストの実施

- 2018年12月1日、東京赤坂キャンパスにて、『第9回「共に生きる社会」めざして高校生作文コンテスト』（本学及び毎日新聞社の共催）表彰式を開催し、「明日の医療福祉を創る人へ」と題して元村有希子氏（毎日新聞社科学環境部長）と赤津晴子教授、高橋泰教授による講演会も開催した。表彰式と講演会の採録は12/15（土）に毎日新聞に掲載した。

（2）公開講座

【大田原キャンパス】

○市民開放授業

「郷土論」2018年4月～6月（全8回） 受講者数延べ64人

「総合講義 超高齢社会とジェロントロジー～認知症の方が役割を持って地域の中で積極的に生きる～」

※大田原市民大学との共催

2018年9月～11月（全8回） 受講者数延べ176人

○ 第9回キッズスクール テーマ：「楽しみながら、医療福祉の世界を体験しよう！」

2018年8月8日 小学5・6年生、中学生対象 受講者数116人

受講者には、ヘルスケア・ジュニアリーダー（HJL）の認定証を授与

栃木県教育委員会が主催する「とちぎ子どもの未来創造大学」の講座に登録

○ 第8回^{こうれいしゃ}幸齢者スクール テーマ：「笑い与健康 生きがいづくり～地域で育む健康の輪～」

2018年9月19日 アクティブシニア（65～70歳代）を対象 受講者数87人

受講者には修了証を授与。

介護予防体操の実演指導、学科体験学習、福祉車両の試乗等を実施

○ 認知症カフェ オレンジカフェ in 大田原 テーマ：「ほっと安心できる場所」

2018年4～2019年3月 全11回 受講者数57人

【成田キャンパス】

○公開講座〈健康シリーズ〉

第1回「救急車を呼ぶか迷ったときに」

担当：医学部(吉田素文副医学部長) 2018年8月25日 受講者数75人

第2回「学ぼう！胃の感染症 ～ピロリ感染症～」 「健康と免疫力 ～NK 細胞の働き～」

担当：医学検査学科(竹内啓晃教授・大星航講師) 2018年9月14日 受講者数60人

第3回「みんなの身近にある感染症ー自分を守るノウハウを含めてー」

担当：医学部(松本哲哉主任教授)2018年10月13日 受講者数75人

第4回「笑顔が世界を救う。ー健康長寿の秘訣ー」

担当：医学部(河村朗夫主任教授) 2018年10月20日 受講者数65人

第5回「健康と運動～今の自分の身体を知ろう～」

担当：理学療法学科(西田裕介学科長) 2018年10月22日 受講者数77人

第6回「あなたの生活をまるごと元気に！作業療法！」

担当：作業療法学科(石井清志助教) 2018年11月16日 受講者47人

第7回「腎臓は健康のバロメーター！～沈黙の叫び～

あなたの腎臓、気にしてあげてください」

担当：医学部(鷺田直輝主任教授) 2018年11月24日 受講者51名

第8回「誤嚥を防いで元気に長生き～その2」

担当：言語聴覚学科(石山寿子准教授) 2018年12月13日 受講者74名

第9回「ストレスと上手につきあう方法～しなやかな受けとめ方～」

担当：成田看護学部(岡田佳詠教授) 2019年1月28日 受講者82名

第10回「やってみましょう マシュマロチャレンジ！ もしバナゲーム！」

担当：医学部(荻野美恵子教授) 2019年2月8日

第11回「生活にスパイス(彩り)を加えて毎日をより豊かに楽しく！

～米国シリコンバレーで学んだこと～」

担当：医学部(赤津晴子医学教育統括センター長) 2019年2月23日 受講者43名

第12回「災害が起きたらどうする？～知っておこう、備えておこう～」

担当：医学部・成田看護学部・成田保健医療学部 2019年3月21日 受講者73名

○「潜在看護師復職支援講習会」2019年2月(全4回) 受講者数9人

主催…成田市 連携協力…成田看護学部

○「杜の保健室」2018年度 全5回 開催

主催：公津の杜コミュニティセンター 連携協力：成田看護学部

【東京赤坂キャンパス】

○ 市民公開講座(赤坂心理・医療福祉マネジメント学部、大学院主催)

第1回「介護危機を考える～東京一極集中の功罪」高橋泰教授

2018年9月15日 受講者数43人

第2回「少子化と高齢化で変わる医療の姿」石川ベンジャミン光一教授

2018年10月6日 受講者数41人

第3回「幸福感を高めるための心の使い方～ポジティブサイコロジ～」中田光紀教授

2018年10月13日 受講者数 60人

第4回「『感情の整理』が上手い人、下手な人」和田秀樹教授

2018年10月27日 受講者数 60人

第5回「認知症よ、さよなら」竹内孝仁特任教授

2018年11月10日 受講者数 39人

第6回「ちょっと気になるお腹の病気」三浦総一郎大学院長

2018年11月17日 受講者数 41人

第7回「良い病院の見分け方」羽田明浩教授

2018年12月8日 受講者数 39人

第8回「社会心理学で読み解く政治の世界」川上和久教授

2018年12月22日 受講者数 38人

第9回「ストップ！インフルエンザ～感染症予防のポイント」和田耕治教授

2019年1月26日 受講者数 39人

○東京赤坂キャンパス 開設記念講演会特別講演会

- ・東京赤坂キャンパスの開設を記念して、「これからの医療と介護を考える」をテーマに、特別講演会を開催した。自治医科大学学長 永井良三氏をはじめとし、多くの医療福祉における第一人者が登壇した。約800名が参加した。

○大学院公開講座「乃木坂スクール in 赤坂」

- ・前期20講座及び後期17講座の全37講座 受講者数 1,169人
- ・主な講座内容：「ICT・人工知能を活用したヘルスケア戦略」、「前例を超えて創造する流儀を学ぶ」、「自立支援型ケアマネジメント・自立支援介護」、「地域包括ケアの深化に向けた多様なアプローチ」、「歩行のバイオメカニクスと歩行障害に対するリハビリテーションアプローチ」、「地域医療ビッグデータ入門～課題の発見と解決に役立てる～」等

○認定看護管理者教育

- ・看護生涯学習センター主催により、東京赤坂キャンパスにおいて認定看護管理者教育課程を実施。全受講者数は、162人（ファーストレベル79人、セカンドレベル62人、サードレベル21人）。

○大学祭「茜陵祭」講演会 10月7日（日）

- ・精神科医の香山リカ先生による講演会「10代のうちに考えておくこと」を実施。46人が参加。
- ・元吉本興業、作家の竹中功氏による講演会「吉本興業で学んだ『笑い』と『謝罪』の極意」を実施。60人が参加。

【小田原キャンパス】

○教育後援会での特別講演

- ① 医療人として将来に向けたキャリアデザイン

2018年10月6日 受講者数 72人

②ソーシャルメディア時代のリスクとスキル

～ネット問題の加害者にも被害者にもならないために～

2018年10月6日 受講者数 72人

○市民公開講座「守ろう健康 育てよう心と身体」

2018年10月28日 受講者数 243人

- ・体験型講座：全14講座、 本学部教授による講演：2講演
- ・神奈川県精神保健福祉センターによる心の健康に関する講演会
- ・小田原市生涯現役推進協議会の事業紹介

○開放授業

- ・2018年12月3日 「公衆衛生看護学」
- ・2018年12月21日 「教育学」
- ・2019年1月11日 「作業分析学」
- ・2019年2月12日 「実習前学修」(呼吸器系疾患)

受講者数 15名

【大川キャンパス】

○国際医療福祉大学と大川市との共催イベント「夏祭り」の日に、“特別講演会”を開催

「明日の医療と福祉」

・2018年8月4日 受講者数 239人

【福岡キャンパス】

○認定看護管理者養成教育

九州地区生涯教育センターにより、大学院福岡キャンパスにおいて認定看護管理者養成教育を実施。全受講者数は、139人（感染管理30人、ファーストレベル74人、セカンドレベル35人）。

○福岡看護学部大学祭「蓮翺祭」特別講演会

「脳の神秘への挑戦」

2018年10月6日 台風のため中止

(3) 産学官連携事業の推進

【大田原キャンパス】

産学官連携事業の推進強化のため、2010年7月に「産学・医工連携推進室」を設置。産学・医工連携推進委員会を毎月開催し、学科間の情報交換や研究シーズ・ニーズを集約するなど、企業とのマッチング等の検討を進めている。

○「大田原市と協働した地域支え合いプロジェクト「隠居プロジェクト」実施

大田原市須佐木地区における高齢者の引きこもりを無くすため、作業療法学科の学生が、2016

年 11 月より元自治会長宅の家屋を修繕し、場所作りを行った。2017 年 4 月より、高齢者が集える定期的なイベントを月 1 回開催した。

○「第 15 回学生&企業研究発表会」への参加 2018 年 12 月 1 日

大学コンソーシアムとちぎの主催により、県内の大学および企業が一堂に会し研究発表を行った。本学からは薬学科学生 5 チーム及び視機能療法学科学生 1 チーム、その他ポスター発表に視機能療法学科学生 1 グループがエントリーし、薬学科学生のグループが最優秀賞(知事賞)を受賞した他、協賛企業冠賞であるタスク賞、フェドラ賞の合計 3 賞を受賞した。

○「医福工連携交流会」(旧:技術情報交流会)の開催 2019 年 2 月 15 日

本学、栃木県産業労働観光部との 2 者共催で開催した。企業、他大学、支援機関、行政等から 118 名が参加。本学及びグループ関連施設から 8 件のニーズを発表し、企業側とマッチングに向けた意見交換等を行った。

【小田原キャンパス】

○埼玉県ロボット研究開発委託事業(株式会社コスミックエムイー、済生会横浜市東部病院、東京電機大学と合同)「脳血管障害等に伴う手指麻痺改善のハンドリハビリテーション装置」2015 年 9 月~2018 年 3 月

○埼玉県ロボット研究開発受託事業(株式会社埼玉富士、東京電機大学と合同)「視聴覚ガイドを用いた手動車いす移乗動作リハビリテーションロボットの開発」2015 年 9 月~2018 年 3 月

【大川キャンパス】

○福岡保健医療福祉学部医学検査学科とアルプスアルパイン株式会社との間で「細胞外小胞内 miRNA 解析による癌と感染症の検査技術の研究開発」、および堀場製作所株式会社との間で「表面プラズモンイメージングを用いた各種疾患のエクソソーム解析」の研究題目で、共同研究契約を締結し、共同研究を行っている。

(4) 高大連携事業

【大田原キャンパス】

○大田原女子高校の 2・3 年生を対象に 2003 年から毎年開講。1 講座 50 分、平日の放課後の時間帯から夏休みにかけて実施。高校生の進路に対する動機づけの一助となっている。

2018 年 5 月~8 月 全 30 講座 受講者数 30 人

【成田キャンパス】

○2019 年 3 月 15 日、千葉県立成田北高等学校との間で高大連携協定を締結した。成田キャンパスとしては 2018 年 3 月に高大連携協定を締結した千葉県立成田国際高校に次ぐ 2 校目の高大連携校となる。

【小田原キャンパス】

- 「県立高校生涯学習活動コンソーシアム協議会」に加盟（2016年度より）。

この協議会は、神奈川県内の県立高校と大学等の教育機関や企業、研究機関が連携し、生徒の主体的な学びへとつながる教育機会の提供の寿実を図り、神奈川の教育や産業の発展に寄与することを目的に設置された。

【大川キャンパス】

- 大川樟風高校

2007年度から2,3年生を対象に開講。今年度は2年生対象で、高校の総合選択科目「みんなで福祉」を選択した11名が対象となった。専門学校も含めた「高木学園」の出前講義システムを活用し、柳川リハビリテーション学院3講座、大川看護福祉専門学校2講座、国際医療福祉大学の3講座、計8講座を実施。大学では「認知症について」（9月）、「セルフコントロール」（11月）、「シミュレータを用いた超音波検査体験」（11月）の3講座を行った。

(5) 教員による地域貢献

【大田原キャンパス】

- 大田原市の各種審議会・委員会等に参画している教員 22人 15件
- 大田原市以外の各自治体の各種審議会・委員会等に参画している教員 34人 40件

【成田キャンパス】

- 成田市の各種審議会・委員会に参画している教員 7人 10件
- 成田市以外の地方自治体の各種審議会・委員会に参画している教員 1人 1件
- 成田市国保大栄診療所への非常勤医師の派遣 2人

【赤坂キャンパス】

- 港区の各種審議会・委員会・公的研修会に参画している教員 1人 1件
- 東京都の各種審議会・委員会・公的研修会に参画している教員 6人 15件

【小田原キャンパス】

- 小田原市の各種審議会・委員会に参画している教員 2名 2件
- 神奈川県内市町村（小田原市以外）の委員会等に参画している教員 4名 11件
- 小田原市の運営する子育て支援センター「おだびよ」のサポートに参加している教員 10人
- 小田原市教育委員会の支援教育相談支援チームに参加している教員 4人

【福岡キャンパス】

- 福岡県（大川市）の各種審議会・委員会に参加している教員 1人 3件
- 福岡市立および近郊の小、中学校 35校の性教育講演会への講師派遣 2人

- 福岡市早良区主催の「健康まつり」への講師派遣 6人
- 福岡市東区主催の「糖尿病セミナー」への講師派遣 3人

【大川キャンパス】

- 大川市の各種審議会・委員会等に参画している教員 8人12件
- 大川市高齢者健康・体づくり支援プロジェクト 13人1件
- 大川市子ども発達相談ネットワークへの講師派遣 2人
- 大川市乳幼児発達教室「にこにこ」への講師派遣 3人
- 大川市健康を守る婦人の会への講師派遣 1人
- 大川市中央公民館、他主催の講師派遣 2人
- 大川市「認知症（予防カフェ）」福祉大学すこやかカフェ 作業療法学科教員
- その他近郊の市町の講師派遣 3人3件

(6) 学生によるボランティア活動や地域行事への参加

【大田原キャンパス】

○ボランティア1日体験プログラム

2018年度より事業としてスタートしたプログラムであり、2018年4月～6月の間で計5回実施

- ・病院ボランティア 12名参加
- ・大田原市わんぱく相撲 10名参加
- ・障害児、児童施設レクリエーション 9名参加

○IUHWボランティアセンター

2018年度の外部からのボランティア依頼は51件あり、そのうち22件に対して延べ234名の学生が活動した。

○東日本大震災関連ボランティア

- ・福島県郡山市の仮設住宅にて茶話会活動やイベントの企画運営
2018年度内計8回、延べ58名が参加
- ・宮城県岩沼市沿岸において、防潮堤を築くための植樹活動
2018年4月26日、21名が参加。
- ・規制解除により郡山市の仮設住宅から富岡町に戻られた方向けのお祭りでのボランティア活動
2018年11月11日、21名が参加。
- ・栃木県大田原市内の5か所で、東日本大震災支援のための募金活動
2019年3月9日実施。総額184,063円を公益財団法人みちのく未来基金へ送金。

○関連施設でのボランティア

- ・国際医療福祉大学病院での活動者延べ43名。活動日数 延べ12日。
- ・栃の実荘文化祭 7名参加

- ・マロニエ苑クリスマス会 2名参加
- 大田原市与一まつりへの参加 2018年8月3、4日
ダンス部が「ダンスパフォーマンス」を、看護学科が「よさこいソーラン」を、言語聴覚学科が「エイサー」を披露。学生会は武者行列への参加や模擬店の出店を行った。
また、与一踊りには2日間で約150名の学生が参加し、地元市民と交流を深めた。
- 大田原マラソンへのボランティア参加 2018年11月23日
日本陸上競技連盟公認である大田原マラソン大会では、給水所ボランティアとして約30名参加。
大学前の沿道では、約160名の学生が応援した。

【成田キャンパス】

●学習支援ボランティア

- 栄町の小中学生の学習支援 (2018年5月～7月) 計4回
(参加学生数：各回1～8名 計10名)
- 学習支援ボランティア「サマーわくドラ」への参加 (2018年8月) 計2回
安食台小学校で開催された「サマーわくドラ」に参加し、小中学生の学習支援を実施。
(参加学生数：1名)

●地域への保健医療教育関係ボランティア

- 市内保育園やイベントでの手洗いダンス指導 (2018年5月、2019年2月) 計5回
(参加学生数：1～5名 計10名)
- 保育園やイベントでの保育園児への保健医療教育 (2018年6月、9月)
サークルぬいぐるみ病院による近隣保育園の園児に対し、お医者さん体験・紙芝居(プール熱について)を実施(参加学生数：計30名)
- モリンピアこうづフェスティバルへ参加(2018年9月)
お医者さん体験、保健教育のブースを出展 (参加学生数：16名)

●地域との交流関係

- イベント(公津みらいまつり)のこいのぼり設置ボランティア (2018年4月)
(参加学生数：2名)
- 成田伝統芸能まつり (2018年9月)
会場案内、救護所での補助、ステージ周辺で義援金募集の補助 (参加学生数：1名)
- 成田市国際市民フェスティバル運営補助ボランティア(2018年9月)
成田市国際交流協会からの依頼を受け、成田国際文化会館にて開催された「成田市国際市民フェスティバル」の運営補助 (参加学生数：14名)
- 敬老会 (2018年10月)
橋賀台社会福祉協議会からの依頼を受け、成田市保健福祉館にて開催された「敬老会」で

- 運営補助（参加学生数：6名）
- 成田 POP ラン大会（2018年11月）
救命講習受講学生がコース上のAED隊、救護係としてボランティアを実施
（参加学生数：25名）
- IUHW 成田オーケストラサークルによる老人ホームにて慰問演奏
（2018年8月、10月）計3回（参加学生数：4～13名）
- 成田市健康・福祉まつり ボッチャ体験ボランティア（2018年10月）
成田市福祉会館にて開催された「成田市健康・福祉まつり」に参加し、ボッチャ体験の運営ボランティアを実施。（参加学生数：6名）
- 香取特別支援学校「かよう祭」の運営補助ボランティア（2018年11月）
香取市に所在する香取特別支援学校で開催された文化祭「かよう祭」で運営補助等のボランティアを実施（参加学生数：7名）
- 栄特別支援学校「栄龍祭」の運営補助ボランティア（2018年11月）
栄町に所在する栄特別支援学校で開催された学校祭「栄龍祭」で運営補助等のボランティアを実施（参加学生数：2名）
- 平成小学校ふれあいまつり開催における準備及び運営補助への参加（2018年11月）
成田市に所在する「平成小学校」にて開催されたふれあいまつりの設営準備および当日の出展ブース（おばけ屋敷）の運営補助ボランティアを実施（参加学生数：2名）
- 成田市主催「New Year Party!」の運営ボランティア（2019年1月）
成田市国際交流協会からの依頼を受け、成田市中央公民館にて開催された「New Year Party!」の運営補助（参加学生数：9名）

●収集ボランティア関係

- アフガン7（2018年通年）
ボランティアサークル MAHALO による成田市内使用済ランドセルをアフガニスタンの子供たちの元へ送るボランティア。2年連続約100個送付。
- 書き損じハガキキャンペーン（2019年1月～2月）
成田市ユネスコ協会からの依頼で学内に回収箱を設置し、書き損じハガキ、切手などの収集を行った。はがき30枚を3/20に成田市ユネスコ協会へ送付。

【東京赤坂キャンパス】

- 港区地域清掃への参加（通年）
毎月第一金曜日の朝、青山通り沿いの地域清掃活動にボランティアとして教職員・学生が参加して行った。
- 国際交流センター主催の地域在住の外国人を対象とした日本文化紹介イベントに留学生を含む学生が参加した。

○赤坂氷川祭への参加（2018年9月）

教職員・学部生が氷川祭の山車の巡行に参加した。また、前夜祭コンサートに教員が参加し、教職員・学生が観覧した。

○大学祭における地域貢献活動（2018年10月）

大学院生が大学祭において地域住民を対象にBLS講習を企画し、約20名が参加した。また、学部生を中心に、チャリティバザーを開催し、収益は被災者支援・医療支援団体等に寄付された。

○港区シティハーフマラソンへの参加（2018年12月）

港区主催のMINATOシティハーフマラソンに学生2名・職員1名がボランティアとして参加した。

○クリスマス・チャリティバザーの開催（2018年12月）

国際交流センター・学生ボランティアサークルが主催し、チャリティバザーを開催した。大学祭の際と同様、収益は被災者支援・医療支援団体等に寄付された。また、教員によるピアノ演奏、手話サークルによる手話歌の演奏会など、地域住民の参加できるクリスマスイベントをもあわせて開催した。

○認知症オレンジカフェ「おみこしカフェ」の開催（2019年3月）

大学院生が中心となり、地域住民を対象として認知症啓発の「おみこしカフェ」を開催。認知症の方をはじめ、その家族の方、臨床心理に関心のある学部生が参加した。

【小田原キャンパス】

○エコキャップ活動（通年）

学友会がとりまとめで学内のペットボトルのキャップを回収して福祉施設を通じてユニセフ（世界の子供たちへワクチンを接種する）活動に協力した。

○合唱部、軽音楽部によるボランティアコンサート（通年）

国際医療福祉大学熱海病院でのクリスマスコンサート（2018年12月25日）の他、依頼のあった病院や福祉施設で、ボランティアコンサートを開催した。

○北條五代祭り（2018年5月3日）

小田原市最大のイベントである「北條五代祭り」の武者隊パレードに15人が参加した。

○箱根病院花火大会の運営ボランティア（2018年8月22日）

国立病院機構箱根病院での行事補助ボランティアに12名が参加した。

○箱根町の敬老会ボランティア（2018年9月13日）

敬老会に参加する高齢者の対応に8人が参加した。

○小田原市とノーザンビーチ市（オーストラリア）との相互交流事業「ときめき国際学校」（2018年10月5日）

「ときめき国際学校」に参加して日本を訪れたノーザンビーチ市の中・高校生17人に対して、各学科の特徴を活かした体験を企画し、実施した。

○城下町おだわらツデーマーチ（2018年11月18日）

「ツデーマーチ」で長距離を歩いた方向けに、クールダウンのストレッチを実施した。

○小児発達支援講演会（2019年1月19日）

熱海市と熱海病院が共催して行う講演会に託児ボランティアとして学生が参加した。

【福岡キャンパス】

○学生による周辺美化活動（通年）

キャンパス周辺及びシーサイドももち海浜公園の清掃活動を定期的実施した。

○うきは復興支援ベースでのボランティア活動（通年）

北部九州豪雨の被災地へ定期的に赴き、田畑再生の手伝いや芋ほり、土砂だし等を行った。

○DHEATの傘下で、真備記念病院での診療支援活動（患者の受付・問診など）を実施した。

2018年7月25日～26日 参加者数 2名

○真備記念病院で診療支援ボランティア活動を行った。

2018年8月1日 参加者数 1名

○第35回障がい者水泳記録会（会場設営、選手誘導及び補助、会場片付け）

2018年10月7日 参加者1名

○平成30年度 第12回みんな祭（油山病院）にてブースの補助

2018年10月13日 参加者1名

○百道浜地区でのポイ捨て防止清掃活動

2018年10月18日 参加者数 3名

○福岡マラソンの運営補助（Tシャツ配りや出場者の荷物預かり）

2018年11月10日～11月11日 参加者数 13名

○柳川療育センターにて、施設内で行われたもちつき大会の運営補助を行った。

2018年12月22日 参加者3名

○姪浜デイサービスセンターにて、療養者の方々とのおふれあいボランティア活動を行った。

2019年3月22日 参加者6名

【大川キャンパス】

○2018 筑後川昇開橋スタンプラリーボランティア（2018年6月17日）

筑後川昇開橋観光財団主催である筑後川昇開橋スタンプラリーへ、誘導等スタッフとして12名の学生が参加した。

○H30年度福岡県プレイリーダー研修2級（兼）アンビシャス青年リーダー第1回南筑後地域研修会（2017年7月8日）

福岡県教育委員会・福岡県子ども会育成連合会の依頼を受け、プレイリーダー研修2級の研修会に6名の学生が参加した。

○福岡こどものきこえを支援する会の難聴児（幼児から小学生）の保育（2018年8月18日）

福岡こどものきこえを支援する会（事務局 福大耳鼻科）の依頼を受け、34名の学生が参加した。

○こぐまキャンプ研修生（ボランティア）募集（2018年8月17日～20日）

- こぐま福祉こぐま学園の依頼を受け、障がいのある子ども達と共にキャンプ活動を行うボランティアとして4名の学生が参加した。
- 第38回ときめきスポーツ大会（2018年9月8日）
福岡県人づくり・県民生活部スポーツ振興課の依頼を受け、福岡県・福岡県教育委員会・福岡県障害者スポーツ協会（他）主催の知的障害者体育大会の運営補助として15名参加。
- 明光園・あおぎり荘 夏祭りボランティア（2018年8月25日）
社会福祉法人大川医仁会明光園・あおぎり荘の依頼を受け、同施設夏祭りのボランティアとして13名の学生が参加した。
- 大木町夏休み子ども預かり塾 ボランティアスタッフ
（2018年8月2日、8月21日、8月23日）
大木町子ども未来課の依頼を受け、夏休み子ども預かり塾のボランティアとして8月2日に10名、8月21日と23日に1名の学生が参加した。
- こぐま福祉 こぐまちゃれんじ（2018年9月22日、9月29日）
こぐま福祉こぐま学園の依頼を受け、障がい者支援ボランティアとして9月22日に8名、9月29日に5名の学生が参加した。
- 東佐賀病院重症心身障害者病棟秋祭り（2018年9月5日、9月12日）
国立病院機構東佐賀病院療育指導室の依頼を受け、同施設秋祭りボランティアとして、9月5日に6名、9月12日に4名の学生が参加した。
- 児童発達支援センターうんどうかいボランティア（2018年10月13日）
こぐま福祉こぐま学園の依頼を受け、障がいを持つ子どもたちの運動会にボランティアとして、学生2名が参加した。
- 第1回木もれ日祭（2018年10月20日）
特別養護唐人ホーム木もれ日苑の依頼を受け、同施設の「木もれ日祭」へのボランティアとして、学生5名が参加した。
- 第27回生き生き祭り（2018年10月21日）
社会福祉法人 道海永寿会の依頼を受け、高齢者介護施設へ「生き生き祭り」のボランティアとして7名の学生が参加した。
- 職人の日「クラフトマンズデイ」（2018年11月4日）
大川市インテリア課おかわセールス係の依頼を受け、大川市の家具展示イベントへボランティアとして、学生2名が参加した。
- 大木町福祉フェスタボランティア（2018年11月11日）
社会福祉法人大木町社会福祉協議会の依頼を受け、大木町福祉フェスタの準備、受付、各コーナー補助、共同募金活動、片付けなどを行った。10名参加。
- 2018年度ふれあいバスハイク（2017年11月25日）
社会福祉法人大川市社会福祉協議会の依頼を受け、ふれあいバスハイクのお手伝いとして、9名の学生が参加した。

○花宗川葦刈りへの参加（2018年12月1日）

花宗葦の会から依頼を受け、31名の学生が葦刈りのボランティアとして参加した。

○恵比須餅つき大会（2018年12月2日）

大川市中央商店街振興組合の依頼を受け、餅つき、抽選会への手伝いとして10名の学生が参加した。

○みんなと遊ぼう（2018年12月16日）

春日市スポーツ少年団より依頼を受け、特別支援学校の子供達と春日市スポーツ少年団との交流の手伝いとして24名の学生が参加した。

○障がい児のウインタースクールボランティア（2018年12月27日）

サボネットおごおりの依頼を受け、小郡市総合保健福祉センターで障がいを持つ子供達と餅つき等のレクリエーションボランティアとして1名の学生が参加した。

○大川木の香マラソン大会（2019年2月24日）

大川市教育委員会生涯学習課社会体育係主催である大川木の香マラソン大会に、接待係・給水場ボランティアとして10名の学生が参加した。

○とびだせ！！春の大冒険（2019年3月24日）

久留米市市民文化部生涯学習推進課の依頼を受け、小学校低学年の子供たちとレクリエーションを行うボランティアとして2名の学生が参加した。

9. 国際交流及び国際協力活動

（1）学部学生の海外派遣

総合教育科目「海外保健福祉事情」として16カ国・地域での海外研修を実施した。オーストラリア・TAFEクイーンズランド（ゴールドコースト、ケアンズ）は夏季2回、冬季1回の計3回実施。ベトナム・ホーチミンは夏季2回、タイ、シンガポール、オーストラリア・グリフィス大学（ゴールドコースト）は夏季1回・冬季1回の計2回実施した。またモンゴル、ハンガリー、およびシンガポール工科大学での研修を初めて行った。

○ 参加学生数

- ・ベトナム：ホーチミン医科薬科大学・チョーライ病院（ホーチミン）…
ハノイ医科大学・バックマイ病院（ハノイ）…………… 70名
- ・オーストラリア：TAFEクイーンズランド（ゴールドコースト、ケアンズ）
グリフィス大学（ゴールドコースト）…………… 163名
- ・タイ：クリスチャン大学（ナコンパトム）…………… 56名
- ・中国：リハビリテーション研究センター（北京）…………… 12名
- ・台湾：元培醫事科技大学（台北）…………… 43名
- ・韓国：建陽大大学校（大田）、仁済大大学校（釜山）、大邱韓医大大学校（大邱）、
乙支大大学校（ソウル）…………… 165名
- ・ミャンマー：ヤンゴン看護大学（ヤンゴン）…………… 16名
- ・シンガポール：ナンヤンポリテクニク

- シンガポール工科大学…………… 111名
- ・イギリス：イーストアングリア大学（ノリッチ）…………… 14名
- ・ラオス：国立健康科学大学（ピエンチャン）…………… 28名
- ・インドネシア：ウダヤナ大学（バリ島）…………… 27名
- ・カンボジア：国立保健科学大学（プノンペン）…………… 23名
- ・フィリピン：フィリピン大学マニラ校（マニラ）…………… 23名
- ・マレーシア：マネジメント&サイエンス大学（シャー・アラーム）…… 36名
- ・モンゴル：国立医科大学（ウランバートル）…………… 15名
- ・ハンガリー：センメルweis大学（ブダペスト）…………… 17名

合計 819名

○ 活動期間 2018年8月～2019年3月 各10日～2週間

(2) 留学生の受け入れ

(2019年3月現在)

	博士4	博士3	博士2	博士1	修士2	修士1	研究生	科目等履修生	別科	学部6	学部5	学部4	学部3	学部2	学部1	合計
中国		1		4	6	15	3		1	1		8	9	12	16	76
韓国		2	1			1				1	1	2	3	3	3	17
台湾			1	1	1	2	1		2				1	2	2	13
モンゴル		1				1	1		3					3	2	11
ミャンマー	1	1							3					5	5	15
ラオス															1	1
インドネシア									2					2	1	5
カンボジア									1					1	2	4
バトナム				1		1			8				2	6	8	26
マレーシア															2	2
フィリピン									1							1
合計	1	5	2	6	7	20	5	0	21	2	1	10	15	34	42	171

(3) 医学部開設に伴う医学部奨学留学生の受け入れ

2017年4月開学の医学部では、定員140人のうち20人を留学生枠として、その一部は海外から政府推薦や成績上位の留学生を受け入れている。2017年度13名、2018年度16名、2019年度16名の奨学生を受け入れた。国別内訳は以下の通り。これらの奨学生には、生活費や授業料など一人当たり6年間総額3,000万円の奨学金を供与。将来彼らが医療分野におけるリーダーとして母国に貢献することを期待している。

	モンゴル	ベトナム	カンボジア	ラオス	ミャンマー	インドネシア	計
2017年度	2	6	1		2	2	13
2018年度	2	7	2	1	3	1	16
2019年度	3	7	1		3	2	16
計	7	20	4	1	8	5	45

(4) IUHW アジア学生奨学金制度による留学生受入れ

アジア諸国、地域の有能な若者が保健・福祉分野の専門知識を習得し、帰国後、自国の発展に寄与する人材として育成するための奨学金制度。2019年度は、大学院修士課程（医学研究科公衆衛生学専攻）でカンボジア出身の1名を受け入れた。

(5) 国際交流協定の推進

現在の海外協定校は、中国リハビリテーション研究センター、建陽大学校（韓国）、仁済大学校（韓国）、チョーライ病院（ベトナム）、ヤンゴン第一医科大学（ミャンマー）、など合計43大学・機関。2018年度にはモンゴル教育・文化・科学・スポーツ省、およびフンブン病院（ベトナム）が新たに加わった。

(6) 海外からの研修・視察の受入れ

○ 協定校からの研修受け入れ：

- 建陽大学校（韓国） 2回（延教員2名、学生18名）
- 仁済大学校（韓国） 1回（教員1名、学生6名）
- 大邱韓医大学校（韓国）1回（教員1名、学生28名）
- 元培医事科技大学（台湾） 1回（学生1名）

※その他、2019年3月、同大学主催の国際学生学術大会にて、保健医療学部放射線・情報科学科3年生が発表を行った。

- ナンヤンポリテクニク（シンガポール） 2回（延教員1名、学生13名）
- シンガポール工科大学（シンガポール）1回（教員2名、学生41名）
- マネジメント&サイエンス大学（マレーシア）1回（学長等3名）
- モンゴル国立医科大学（モンゴル）2回（学長等4名）
- ヘルシンキ大学（フィンランド）1回（教授1名）

○ 協定校以外の研修・視察の受入れ

- UCIMED（コスタリカ）1回（大学学長等2名）
- 科学院大学（中国）1回（関係者7名）
- モンゴル保健省（モンゴル）1回（医師等4名）
- ベトナム保健省・病院長一行（ベトナム）1回（副大臣等11名）
- 中国障がい者連合会（中国）1回（副理事長等6名）
- 中国高校生訪日団（中国）1回（教員4名、高校生34名）
- 地域国際開発センター一行（ロシア）1回（病院長等13名）

(7) 第1回IUHW国際医学教育シンポジウム開催

2018年4月22日、10カ国から約30名の来賓を招き「第1回 IUHW 国際医学教育シンポジウム」を成田キャンパスにて開催した。基調講演は、アメリカの医学教育の第一人者であるピッツバーグ大学のジョフ・マホーニー教授（医学教育担当副学部長）が「医学教育の今日の動向と将来の方向性」と題して行った。医学教育統括センター長の赤津教授は「1年間の医学部教育を振り返って」と題した講演を行い、その中で本校の教育理念や国際的視点からの医学教育を紹介。留学生派遣提携大学7校もそれぞれ「自国の医学教育の特徴と課題」についてプレゼンテーションを行い、その後のパネルディスカッションと質疑応答では有意義かつ活発な意見交換が行われた。当シンポジウムは、医学教育の革新的なプロジェクトが各大学に共通する国際的なプロジェクトであるという認識を共有する場となり、今後各大学と協力して異なる次元の医学教育を創造する上で、本校が情報や人のハブとなる第一歩となった。

(8) モンゴル奨学金制度新設

2018年10月30日、本学とモンゴル教育・文化・科学・スポーツ省（以下、教育省）は、モンゴル人学生を対象に、医療、健康、福祉部門の専門職員を日本で養成しモンゴルの医療福祉レベルの向上に寄与することを目的として奨学金制度を新設し覚書締結を行った。同分野に就職を希望するモンゴルの学生を対象に本学が奨学金を支給。2019年度から毎年10名を上限として、5年間実施する。2019年度奨学生は50名以上の希望者の中から選抜を行い、成田キャンパス2名（看護学科1名、理学療法学科1名）、大田原キャンパス2名（薬学科1名、医療福祉マネジメント学科1名）の計4名の奨学生を受け入れた。

(9) 介護福祉士養成特別奨学金新設

日本国内における介護人材へのニーズの高まりに対応するとともに、アジア諸国における介護人材の育成を推進するため、外国人介護福祉士の養成に係る特別奨学金制度を設けることとした。この奨学金制度は、アジア諸国からの留学生を本学で受け入れ、所定の修学期間終了後、日本の国家資格である介護福祉士の資格を取得した上で、本学グループの介護福祉施設を就労先として紹介し、日本の介護福祉施設での勤務を通じて、日本及び母国において質の高い介護サービスを提供できる有能な人材を育成することを目的としている。本奨学金の受給者は、本学での2年間の修学後、介護福祉士国家試験を受験し、介護福祉士の資格獲得後は、介護福祉施設での勤務が可能となる。2019年度は8名（ミャンマー7名、モンゴル1名）を奨学生として受け入れ、その内2名は本年4月度生として大川看護福祉専門学校で受け入れ、他5名は大川キャンパス日本語別科にて日本語習得の後、2020年4月に同専門学校へ進学し修学することとなる。

(10) 厚生労働省委託事業受託

2018年度厚生労働省委託事業（医療技術等国際展開推進事業）として、本学から申請を行ったベトナムにおける医療（婦人科・エコー・病理診断分野）人材育成事業が採択され、専門家派遣及び研修員の受入を厚生労働省の支援のもと実施した。ベトナムにおいては経済発展に伴って生活習慣病患者が増加し、より高品質な医療への関心・ニーズが高まっているが、現地における検査・診断技術

レベルが十分ではなく、国立チョーライ病院及びホーチミン市医科薬科大学・附属病院を対象として、特に課題が指摘された婦人科・エコー・病理診断分野の人材育成と技術レベル向上に取り組んだ。年間を通じて本学より各分野専門家の現地派遣（のべ婦人科分野 5 名 32 日間、エコー分野 5 名 32 日間、病理分野 4 名 19 日間）及び先方よりの研修生受入れ（のべ婦人科分野 5 名 21 日間、エコー分野 4 名 22 日間、病理分野 2 名 38 日間）を実施した。

（11）本学による国際医療協力

○ ベトナムにおける人間ドックセンター設立事業

2018年9月24日ベトナム南部の基幹病院であるチョーライ病院との共同事業である日本式ドック健診センターをホーチミンに正式に開業した。10月14日には現地で開設記念式典が執り行われ、ベトナム副首相、保健省副大臣、日本政府梅田特命全権大使、厚労省鈴木医務技監等多数の来賓が臨席された。センターは現在一日10名超の受診者をコンスタントに受け入れており、多数の予約や問い合わせを頂いている。チョーライ病院の医療人材の育成にも積極的に取り組んでおり、2018年はチョーライ病院のHECIセンター長1名、HECI看護師長1名、病理医1名、病理技師1名、婦人科医2名、エコー医師2名、内視鏡看護師1名の研修受入を実施した。今後も医療・事務スタッフの研修を継続的に行い、ベトナムの医療発展に貢献していく。

○ ビンメック国際病院への支援

2017年よりベトナム有数のコングロマリット ビングループの医療部門であるビンメックの医療サービスレベル向上支援を実施してきた。今般本学、順和会（山王病院）、ビンメックの三者での新たな取組みとして、ハノイに於いて山王の名称を冠した高品位の日本式ドック健診センター（山王-ビンメックプレミアム健診センター）を開設することとなり、2019年1月13日現地で三者取組み調印式典を行った。本年後半の開業を目指して準備を進めている同センターにおいては、本学、順和会の医師・看護師・事務責任者が常駐して日本式ドック健診の指導を行い、ベトナムにおける予防医学の発展を図る。

（12）成田キャンパスでの国際交流の取り組み

成田キャンパスでは2019年3月30日現在、78名の留学生が在籍している。また、専任外国人教員数も約25名となっている。2018年度成田キャンパス国際交流センターでは、国際交流を促進するため、様々な取り組みを実施した

○ 留学生懇親会

成田キャンパスでは2018年度はじめに新入留学生32名を迎えた。看護学科4名、理学療法学科5名、医学部20名（留学生別科からの進学者含む）、大学院3名が新たに加わった。新入留学生ならびに新任外国人教員の紹介、顔合わせを兼ねて、2018年5月25日に「留学生懇親会」を学生食堂で実施した。留学生、教員総勢70名が出席し、各学科の紹介、ミャンマーの踊りなどを楽しみながら親睦を深めた。

○ 国際交流ランチ会

授業期間中、月1回のペースで国際交流ランチ会を国際交流センターで実施。弁当持参で集まり、交流を深めた。ランチ会では、七夕、月見などの年中行事や茶道、着付け、生花などの文化体験も実施した。年間で延べ216名が参加した。

○ 海外研修先紹介ウイーク

成田看護学部・成田保健医療学部必修科目「海外保健福祉事情」、医学部選択科目「海外医療体験」の2019年度研修先希望調査を実施するにあたり、研修国・研修先機関を紹介するイベントを2018年10月25日～11月1日にかけて国際交流センターで実施した。2日ごとに5～6か国ずつ紹介し、先輩学生が作成したポスター、国際交流センター職員が作成した各国・研修先の紹介等の掲示、研修紹介ビデオの上映等を行った。また、昼休みにはボランティアで留学生、外国人教員が母国に関する質問を受け付けた。さらに、各国のお茶・コーヒーの試飲体験も実施し、延べ216名の学生が参加した。

○ 成田国際高校と本学留学生別科学生との交流活動

2017年度に高大連携協定を結んだ成田国際高校と成田キャンパス留学生別科学生との交流活動が2018年11月23日に実施された。成田国際高校の生徒9名、本学留学生15名がグループに分かれ、成田山新勝寺を訪問した。留学生は来日して間もなく、高校生が表参道や寺の敷地内を案内する形で実施され、約2時間交流活動を楽しんだ。

○ 国際交流親善パーティ

本学を支援していただいている成田市長、成田副市長をはじめとする来賓8名をご招待し、総勢105名が出席して2018年12月14日にレストランオーブにて国際交流親善パーティを実施した。留学生63名、外国人専任教員16名が出席し、立食による歓談、外国人教員紹介、学科紹介、留学生による日本語でのスピーチ、歌などが行われた。

○ 国際交流餅つき大会の実施

地元の農家の方のご協力のもと、2018年12月19日にキャンパス内屋外で餅つき大会を実施した。臼と杵でもちをつき、日本人学生、留学生、外国人教員など総勢300名ほどがつきたての餅を楽しんだ。

10. 附属病院の状況

(1) 各附属病院の2018年度行事等の実績

【国際医療福祉大学病院】

年	月	行事
2018年	4月	新入職員オリエンテーション 初期研修医オリエンテーション 新人職員接遇研修 院内講習会「放射線と放射線防護について」 糖尿病教室 市民公開講座「糖尿病に負けない」 病院後援会総会
	5月	栃木県理学療法協会研修 市民公開講座「乳房再建をご存知ですか」 SNSに関する個人情報保護研修 医療安全講習会 職員献血 ふれあい看護体験(看護の日 イベント) 医局歓迎会 消防訓練
	6月	静脈血栓塞栓症勉強会 心電図勉強会 市民公開講座「肺の病気について考えてみませんか」 医療福祉・マネジメント学科病院見学実習受入 中学生マイチャレンジ受入(10名) CPC症例検討会
	7月	院内感染対策講習会 七夕コンサート 緩和ケアに関する勉強会 視機能療法学科病院見学実習受入 那須塩原市共催健康講演会「いっしょに考えよう前立腺がん」 関連職種連携実習 西那須野ふれあい祭り(雨のため不参加)
	8月	国際医療福祉大学参事研修受入 国際医療福祉大学病院・那須塩原市代表者懇談会 医療福祉・マネジメント学科実務実習受入 西那須野地区合同納涼祭(雨により縮小開催) 那須塩原インターベンションライブデモンストレーション 適時調査 個人情報・コンプライアンス研修
	9月	薬学部早期体験実習受入 放射線・情報科学科病院見学実習受入 医療福祉・マネジメント学科病院見学実習受入 成田キャンパス理学療法学科病院見学実習受入 Take! ABI 2018 市民公開講座 心臓外科学術講演会
	10月	理学療法学科基礎実習受入 防災研修 那須マロニエホテル内覧会・竣工祝賀会
	11月	防犯研修 糖尿病教室

	12月	地域医療福祉ネットワーク総会 消防訓練 循環器センター特別講演会「循環器疾患治療の進歩」 医療監視 医局合同忘年会 クリスマスコンサート 西那須野地区忘年会 糖尿病教室 合同監査
2019年	1月	賀詞交歓会 病院後援会主催「新春コンサート」 消防立入検査 医療安全講習会 クレーム対応研修
	2月	市民公開講座「突然死撲滅キャンペーン」 新病棟への引っ越し 糖尿病教室
	3月	市民公開講座「不整脈を知ろう」 神経難病ネットワーク研修会 ハラスメント研修会 感染管理講習会 初期臨床研修医修了式 栃木地区栄養課研修会 外科手術体験セミナー 医局送別会

【国際医療福祉大学塩谷病院】

年	月	行事
2018年	4月	入社式 新入職員オリエンテーション 新入職員接遇・マナー研修会
	5月	ふれあい看護体験 第1回市民公開講座「その足の症状、静脈瘤かもしれません」 特定行為看護師実習受け入れ H30年度第1回CPC シンガポール工科大学見学受け入れ
	6月	新入職員リフレッシュ研修会 第16回地域医療連携懇談会 大宮医療秘書専門学校インターンシップ受け入れ 第1回糖尿病教室 矢板東高校附属中学校職場体験受け入れ トリアージ研修会 BLS研修会 消防訓練 交通安全研修会 第2回市民公開講座「いつまでも元気に歩くために」
	7月	高根沢高校インターンシップ受け入れ 第2回糖尿病教室

		第 3 回市民公開講座 追加講演「いつまでも元気に歩くために」 第1回災害初動訓練 さくら清修高校インターンシップ受け入れ 院内感染講習会 大正琴演奏会開催 矢板高校栄養士実習受け入れ 内部監査 国際医療福祉大学関連職種連携実習受け入れ 防犯研修会
	8月	喜連川中学校職場見学受け入れ 防火・防災研修会 第 4 回市民公開講座「高齢者診療にプロが教える健康長寿のひけつ」 矢板市・国際医療福祉大学代表者連絡会議
	9月	H30 年度第 2 回CPC 矢板中学校職場体験受け入れ 大学ハンドベル部コンサート開催 第3回糖尿病教室 矢板高校介護福祉士実習受け入れ ^o BLS研修会 クレーム対応研修会 ワークライフバランス講演会 第 5 回市民公開講座「今からできる糖尿病対策」 消防立会検査 塩谷ICLS講習会
	10月	片岡中学校職場体験受け入れ ナヤンホ ^o リテック看護学部生見学受け入れ 語りべの集い開催 市内小学校・幼稚園・保育園向け手洗い教室開始 第4回糖尿病教室 第2回災害初動訓練 輸血用血液製剤講演会
	11月	応急給水訓練 葉笛コンサート開催 保育室立会い監査 院内ソフトバレーボール大会 泉中学校職場体験受け入れ 第5回糖尿病教室 医療監視 医療安全講習会 適時調査 第 17 回地域医療連携懇談会 職員総会及び互助会支部総会
	12月	第6回市民公開講座「知ってよかった!感染症の世界」 クリスマスコンサート(矢板保育園園児) ワークライフバランス取組み発表会 第7回市民公開講座「みおとしやすい病気を早く見つけよう」 院内感染講演会
2019年	1月	個人情報保護研修会
	2月	第8回市民公開講座「みんなで知ろう!脳卒中とその予防」 H30 年度第 3 回CPC 運営協議会 医療安全講習会

3月	やすらぎの「みどり」おもてなし植樹会 in やいた ナンソホリテック看護学部生見学受け入れ 塩谷ICLS講習会 第9回市民公開講座「知っておきたい！心筋梗塞の基礎知識」
----	---

【国際医療福祉大学三田病院】

年	月	行事
2018年	4月	入社式 健康セミナー「リンパ節が腫れてるって言われましたが、大丈夫？」 肺高血圧症懇親会 ミニコンサート
	5月	きこえの会 BLS講習会 プレホスピタル勉強会 健康セミナー「皮膚科における抗体医薬品の現在」 緩和ケアセミナー「緩和ケアにおけるコミュニケーションと治療的自己」
	6月	糖尿病教室 BLS講習会 小児人工内耳親の会 健康セミナー「長寿社会と目の病気」
	7月	ミニコンサート がんサロン 健康セミナー「腎臓が悪い」と言われたら…」 BLS講習会
	8月	子どもの聞こえとことばの発達研究会・症例検討会 看護学部病院見学バスツアー 総合防災訓練 健康セミナー「漢方との正しい付き合い方」 BLS講習会
	9月	糖尿病教室 BLS講習会 がんサロン 健康セミナー「歯周病と全身疾患」 保険診療講習会 きこえの会
	10月	BLS講習会 健康セミナー「もっと知ってほしい、肺がんのこと」 糖尿病教室 ミニオープンキャンパス 第1回臨床病理検討会(CPC) 医療連携協議会 悪性リンパ腫・血液腫瘍センター、婦人科
	11月	医療安全・感染対策院内研修 BLS講習会 健康セミナー「脳卒中の予防十か条」 港区合同防災訓練 プレホスピタル勉強会 緩和ケア研修会

	12月	人工聴覚器患者の会 がんサロン ミニコンサート 健康セミナー「あなたの息切れの原因に迫ります」 BLS 講習会 第2回臨床病理検討会(CPC)
2019年	1月	健康セミナー「お年とともに進行するひざの痛み」 がんサロン 第3回臨床病理検討会(CPC)
	2月	緩和ケアセミナー「終末期の患者さんとの対話」 褥創対策講習会 健康セミナー「忍び寄る大動脈瘤」
	3月	がんサロン 医療安全・感染対策院内研修 がんフォーラム「変わりゆく消化器癌の薬物治療」 健康セミナー「糖尿病をよく知りましょう」 保険診療講習会

【国際医療福祉大学熱海病院】

年	月	行事
2018年	4月	入社式 新入職員オリエンテーション 研修医オリエンテーション 電気設備年次点検(全館停電) DMポート 健康講座「がんリハビリテーションについて」
	5月	AHA-BLSヘルスプロバイダーコース 院内学術懇話会 地域の包括的な医療に関する研究会 DMポート 健康講座「C型肝炎の最新治療について」
	6月	地域医療連携カンファレンス プロトコール講習会 健康講座「慢性腎臓病(CKD)について」 DMポート
	7月	リフレッシュ研修 クレーム研修 院内学術懇話会 健康講座「子どもの救急と緊急度判定」 小田原AO入試病院見学会 AHA-BLSヘルスプロバイダーコース 熱海伊藤圏域地域リハビリテーション強化推進事業連絡協議会
	8月	高校生1日看護体験 大田原校看護学生バスツアー JMECC(日本内科学会認定内科救急・ICLS講習会) 小田原校AO入試病院見学会 健康講座「心不全についてのお話」
	9月	地域医療連携カンファレンス 救急の日のイベント2018

		院内学術懇話会 AHA-BLS ヘルスプロバイダーコース 褥瘡講演会「スキンケアについて」 健康講座「下肢静脈瘤のお話」 DMポート
	10月	健康講座「アレルギー性鼻炎(花粉症)に対する舌下免疫療法」 AHA-BLS ヘルスプロバイダーコース 放射線部門立入監査 個人情報保護研修
	11月	腹膜透析院内講演会「そうだったのか！PD」 医療監視・消防立ち入り監査 健康講座「喘息についてのお話」 中学生職場体験 防火・防災訓練 DMポート 医療安全講習会 院内学術懇話会
	12月	リハビリテーションの日 職員総会 健康講座「突然の痛みが怖い尿管結石～予防法と最新治療～」 熱海病院忘年会 院内感染対策講習会 院内学術懇話会 クリスマスコンサート・キャンドルサービス 保険診療講習会「DPC について/在宅酸素について」
2019年	1月	新年会 健康講座「インフルエンザについて～基礎知識と予防方法～」 院内学術懇話会 AHA-BLS ヘルスプロバイダーコース ハラスメント研修 小児発達支援講演会 褥瘡講演会「MDRPU(医療関連機器圧迫創傷)について」
	2月	緩和ケア研修会 医療安全講習会「訴訟やトラブルに備えて日々注意すべきこと」 健康講座「すこやかに長生きできるために」 防火防災研修 保険診療講習会
	3月	医療安全講習会 院内学術懇話会 アレルギー疾患講演会 熱海伊東圏域地域リハビリテーション強化推進事業連絡協議会 DMポート

【国際医療福祉大学市川病院】

年	月	行事	
2018年	4月	入社式 新入職員オリエンテーション 看護学生インターンシップ 糖尿病教室 けんこう教室	
	5月	日本大学医学部実習生受入れ 看護学生インターンシップ メディカルセミナー	
	6月	看護学生インターンシップ 防災訓練 けんこう教室 院内感染対策委員会 糖尿病教室	
	7月	医療連携症例報告会 看護学生インターンシップ 個人情報保護・コンプライアンス研修 メディカルセミナー 高校生ふれあい看護体験 脳卒中カフェ	
	8月	大学関連職種実習 大田原看護バスツアー 大川看護バスツアー 医療安全管理講習会 防火防災研修 糖尿病教室	
	9月	看護学生インターンシップ けんこう教室 医療監視 脳卒中カフェ 適時調査 院内感染対策講習会	
	10月	看護学生インターンシップ けんこう教室 糖尿病教室 小田原看護バスツアー	
	11月	看護学生インターンシップ 医療連携症例報告会 けんこう教室 脳卒中カフェ	
	12月	初期臨床研修医受入れ 忘年会 けんこう教室 糖尿病教室	
	2019年	1月	新年会 初期臨床研修医受入れ 看護学生インターンシップ けんこう教室 脳卒中カフェ

院内コーラスコンサート	
2月	看護学生インターンシップ けんこう教室 糖尿病教室
3月	医療連携症例報告会 看護学生インターンシップ 医療安全管理講習会 けんこう教室 脳卒中カフェ 電気設備年次点検

(2) 附属病院等の実習受入実績（別表6→P43 参照）

【国際医療福祉大学病院】

- ・受入学部等： 保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、成田看護学部、成田保健医療学部、福岡保健医療学部、大学院医療福祉学研究科・薬学研究科、塩谷看護専門学校
- ・延べ人数： 9,680人（前年度 11,286人、14.2%減）

【国際医療福祉大学塩谷病院】

- ・受入学部等： 保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、成田看護学部、成田保健医療学部、大学院医療福祉学研究科、塩谷看護専門学校
- ・延べ人数： 6,032人（前年度 6,308人、4.4%減）

【国際医療福祉大学三田病院】

- ・受入学部等： 保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、成田看護学部、成田保健医療学部、小田原保健医療学部、福岡保健医療学部、大学院医療福祉学研究科・医学研究科・薬学研究科
- ・延べ人数： 4,986人（前年度 5,159人、3.4%減）

【国際医療福祉大学熱海病院】

- ・受入学部等： 保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、成田看護学部、成田保健医療学部、小田原保健医療学部、福岡保健医療学部、大学院医療福祉学研究科
- ・延べ人数： 4,224人（前年度 4,107人、2.8%増）

【国際医療福祉大学市川病院】

- ・受入学部等： 保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、成田看護学部、成田保健医療学部、小田原保健医療学部、福岡保健医療学部、大学院医療福祉学研究科
- ・延べ人数： 2,832人（前年度 2,436人、16.3%増）

【附属病院以外】

- ・にしなすの総合在宅ケアセンター：
 - ・受入学部等： 保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、成田看護学部、成田保健医療学部、塩谷看護専門学校

- ・延べ人数： 1,077 人（前年度 1,444 人、25.4%減）
- ・しおや総合在宅ケアセンター：
 - ・受入学部等：保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、成田看護学部、成田保健医療学部、塩谷看護専門学校
 - ・延べ人数： 837 人（前年度 796 人、5.2%増）
- ・介護老人保健施設マロニエ苑：
 - ・受入学部等：保健医療学部、医療福祉学部、薬学部、成田看護学部、成田保健医療学部、塩谷看護専門学校
 - ・延べ人数： 1,945 人（前年度 2,086 人、6.8%減）
- ・国際医療福祉大学クリニック：
 - 受入学部等： 保健医療学部、成田保健医療学部
 - 延べ人数： 4,458 人（前年度 4,953 人、10.0%減）

(3) 各附属病院の診療等の実績（別表7→P46 参照）

(4) 附属病院の充実等

【国際医療福祉大学病院】

- ・2017 年度と比較して、入院患者数は前年度月平均+2 名と微増。外来については 1 日平均患者数が 1,014 人と 4 桁の大台を超えた（前年比+22 名）。また手術件数は月平均で前年比+27 件と増加。平均在院日数は 10.7 日（前年比△0.5 日）と短くなっているが、売上は月平均で 27,186 千円の増収となった。また、紹介率は 65%から 69%に上昇した。
- ・2019 年 2 月に国際医療福祉大学病院後援会より、60 インチ 4K テレビの寄贈あり、現在は正面ロビーで利用させて頂いている。一昨年度は車椅子 25 台、昨年度は自動血圧計 1 台の寄贈をいただいた。
- ・2018 年度は当院のみならず関連施設が相次いで竣工となり、稼働も始まった年度となった。4 月より西那須野キッズハウスがオープン。同 4 月に完成した研究棟についても医局の引越を 6 月より行い、利用を進めている。2018 年 11 月には那須マロニエホテルがオープン。医学部学生の臨床実習期間中の宿泊施設とするとともに一般の方も利用できる施設としてスタート。2019 年 2 月には新病棟が稼働開始。晴れて従来の 353 床から 408 床に増床しての運用が始まった。また 2019 年 3 月には新庁舎の実荘が竣工。翌 4 月に引越を予定している。

【国際医療福祉大学塩谷病院】

- ・入院の 1 日平均患者数 180.9 人（前年比▲6.8 人）、1 日平均外来患者数 465.0 人（前年比+12.9 人）。
- ・救急車受入件数は 1,005 件（前年比+17 件）で、1,000 名を突破。

- ・災害拠点病院に認定されており、消防本部と連携した大規模な災害初動訓練を年 2 回実施している。衛星電話を新設。
- ・10 月より麻酔科（ペインクリニック）を週一回で開始。月平均 44 名の診療を行っている。
- ・診療報酬改定が行われ、院内の診療報酬改定説明会に 480 名超が受講した。
- ・8 月に矢板市・国際医療福祉大学代表者連絡会が開催され、病院側より要望していた市道のカーブミラーの設置をして頂いた。
- ・9 月に消防立入り検査（5 年ぶり）、11 月には保育室立入り（3 年ぶり）、医療監視、適時調査（2 年ぶり）があり、大きな指摘はなかった。今後とも、適切な運営に努めていく。

【国際医療福祉大学三田病院】

- ・医師の補充等による診療体制の充実を図った結果、入院売上・外来売上・予防売上いずれも前年実績を上回った。特に病床稼働率については、病床枠の見直し等により、効率的な運営を図った結果、年平均で過去最高の稼働率を達成した。
- ・地域の救急隊との連携強化を目的として、近隣消防署からの関係者出席のもと、プレホスピタル勉強会を 5 月と 11 月の 2 回開催し、当院医師による講演のほか、意見交換等を行った。
- ・MEJ に推奨された JIH（ジャパン インターナショナル ホスピタルズ）の再認証を昨年 12 月に受けるとともに、旅行者や在留外国人の受入れ体制を定めた JMIP（外国人患者受入れ医療機関認証制度）を取得したことで、病院の更なる国際化に向けて患者数・手術数の更なる増加を図った。
- ・当院では既に 2015 年 12 月に認証を取得した JCI（国際医療機能評価）について、昨年 2018 年 12 月に再受審を受けて、無事に認証の更新を受けることができた。今後はその後も、JCI 認定機関として、より高いレベルの医療の提供・安全水準の向上に継続的に取り組んだ。
- ・地域連携協議会の開催や緊急入院等への積極的な対応により、近隣医療機関等との連携強化を図った。
- ・予防医学センターにおいて、上部消化管内視鏡の 2 列化により、人間ドック受診者増とメディカルクラブ会員の獲得を目指すことを目的として、昨前年度中に諸準備を進めた結果、本年度 6 月より 2 列化を開始することとしている。

【国際医療福祉大学熱海病院】

- ・8 月に静岡県から「アレルギー疾患医療拠点病院」の指定を受け、静岡県東部地区、伊豆半島を中心としたアレルギー疾患医療提供体制の整備を進めた。3 月には「アレルギー疾患講演会」を開催、静岡県東部、伊豆地区を中心とした患者層に当院のアレルギー治療について広く啓発した。
- ・10 月に 320 列マルチスライス CT を導入し、低被ばくで高性能の画像診断を行うことが可能となった。
- ・11 月に心電図ファイリングシステムを導入。電信カルテと連動した業務効率化を進めた。

- ・2019年度からの指定を目指している「災害拠点病院」のため、DMAT チームを編成。2月には全国派遣可能となる研修を受けた。また、3月までに院内のBCPの作成を完了した。
- ・2月16日・17日に地域がん診療病院として「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会」を開催した。
- ・紹介件数は昨年度に引き続き5,000件を超える結果となった。紹介率としても初めて年度を通じ40%を超える紹介を受けた。今後も地域医療連携室を起点として、より円滑な受入体制を構築するとともに、退院調整機能を強化し長期入院患者の退院・転院促進に努めたい。

【国際医療福祉大学市川病院】

- ・7月、11月、3月に医療連携症例報告会を開催。各回とも近隣の医療機関から25人程度の参加があり、小規模ではあるが顔の見える親密な地域医療連携が図れた。
- ・外来患者数において、対前年度5,191人(対前年度比106%)の増。
前年度を一度も下回ることなく順調に推移した。
- ・4月より脳神経内科の常勤医師が着任し、外来患者数において対前年度1,376人(対前年度比206.7%)の増と大きく実績を伸ばした。
- ・2017年度より皮膚科において4人の常勤医師を配置。
外来患者延数において2017年度対前年4,369人(対前年度比520.1%)の増、2018年度対前年1,666人(対前年度比130.8%)の増と、ここ2年間で大きく実績を伸ばし、近隣の医療機関からの紹介も増加している。
- ・2017年に千葉市、船橋市で始まった千葉県胃癌検診(内視鏡検査)について4月より市川市でも実施することとなり当院も検査医療機関として登録を行った。登録直後より予約に関する多くの問い合わせが生じた。
- ・10月に関東信越厚生局の施設基準等に係る適時調査の実施が行われた。
4件の指摘事項の報告がなされたが重大な案件はなく、早期に改善報告書の提出を行った。
尚、返還金については発生しなかった。

【介護老人保健施設マロニエ苑】

- ・2018年6月より、在宅復帰・在宅療養支援機能加算(Ⅰ)の算定を開始。
- ・2019年3月12日に、在宅医療・介護セミナー『いつまでも自分らしく生きるために』を開催。外部のケアマネジャーを中心に、60名が参加し、施設紹介をはじめ、浦野施設長よりフレイル、サルコペディアやエンドオブライフケアに関する講演と、リハビリスタッフによる、高齢者の嚥下機能に関する講演により、情報提供を行った。
- ・2017年12月より受け入れている、「経済連携協定(EPA)」介護福祉士候補者フィリピン人候補者2名の実習が順調に進展。施設研修担当者による外国人介護人材育成の成果を老人保健施設協会の全国大会および栃木県内研修会にて発表を実施。

【にしなすの総合在宅ケアセンター】

- ・2018年5月1日より通所リハビリテーションの定員を60名から70名に変更。
- ・2017年8月に開設した、訪問介護ステーションのサテライト事業所（国際医療福祉大学クリニック内）の充実を図った。

Ⅲ 財務の概要（経年比較）（別表8→P49参照）

2018年度決算においては、学納金収入が医学部・成田看護学部・成田保健医療学部の学年進行などにより約10億円の増加、医療収入が2017年9月に承継した市川病院（旧 化学療法研究所附属病院）が12カ月決算になったことおよび既設病院の増収により約29億円の増加となり、教育活動収入は、前年度に対して37億円の増収で661億円となった。

2018年度期末における純資産の残高は約883億円と前期末に比べ約30億円増加しており、財務内容は引き続き健全な状態にある。また、2018年度期末における現金預金の残高は約318億円となっている。

大学及び専門学校の学生数（2019年3月31日現在）

○国際医療福祉大学

単位：人

(注) 学年進行中又は最近入学定員の変更・学生募集停止を行った学科等については、収容定員＝入学定員×修業年限にならない場合がある

学部学科等	開設年度	入学定員	3年次 編入学定員	収容定員	学生数	備 考
保健医療学部	1995年度	545	—	2,050	2,114	
看護学科	1995年度	115	—	430	446	2017年度定員増
理学療法学科	1995年度	100	—	360	374	2017年度定員増
作業療法学科	1995年度	80	—	320	331	
言語聴覚学科	1995年度	80	—	320	333	
視機能療法学科	2002年度	50	—	180	178	2017年度定員増
放射線・情報科学科	1995年度	120	—	440	452	2017年度定員増
医療福祉学部	1997年度	140	5	630	584	
医療福祉・マネジメント学科	2009年度	140	5	630	584	
薬学部	2005年度	180	—	1,080	1,081	
薬学科（6年制）	2006年度	180	—	1,080	1,081	
大田原キャンパス 計		865	5	3,760	3,779	
成田看護学部	2016年度	100	—	300	318	
看護学科	2016年度	100	—	300	318	
成田保健医療学部	2016年度	240	—	720	756	
理学療法学科	2016年度	80	—	240	257	
作業療法学科	2016年度	40	—	120	125	
言語聴覚学科	2016年度	40	—	120	121	
医学検査学科	2016年度	80	—	240	253	
医学部	2017年度	140	—	280	280	
医学科	2017年度	140	—	280	280	
成田キャンパス 計		480	—	1,300	1,354	
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	2018年度	120	—	120	121	
心理学科	2018年度	60	—	60	68	
医療マネジメント学科	2018年度	60	—	60	53	
小田原保健医療学部	2006年度	200	—	720	755	
看護学科	2006年度	80	—	320	336	
理学療法学科	2006年度	80	—	240	253	
作業療法学科	2006年度	40	—	160	166	
福岡看護学部	2009年度	100	—	380	403	
看護学科	2009年度	100	—	380	403	
福岡保健医療学部	2005年度	240	—	960	1042	
理学療法学科	2005年度	80	—	320	353	
作業療法学科	2005年度	40	—	160	170	
言語聴覚学科	2007年度	40	—	160	176	
医学検査学科	2013年度	80	—	320	343	
学部学生数 合計		2,005	5	7,240	7,454	

○国際医療福祉大学【続き】

単位：人

学部学科等	開設年度	入学定員	編入学定員	収容定員	学生数	備考
大学院医療福祉学研究科	1999年度	225	—	500	689	
保健医療学専攻（修士）	1999年度	100	—	200	329	
医療福祉経営専攻（修士）	2001年度	50	—	100	114	
臨床心理学専攻（修士）	2007年度	25	—	50	48	
保健医療学専攻（博士）	2001年度	50	—	150	198	
大学院薬科学研究科	2010年度	5	—	10	2	
生命薬科学専攻（修士）	2010年度	5	—	10	2	
大学院薬学研究科	2012年度	5	—	20	11	
医療・生命薬学専攻（博士）	2012年度	5	—	20	11	
大学院医学研究科	2018年度	30	—	30	41	
公衆衛生学専攻（修士）	2018年度	10	—	10	15	
医学専攻（修士）	2018年度	20	—	20	26	
大学院学生数 合計		265	—	560	743	

	入学定員	3年次 編入学定員	収容定員	学生数	備考
国際医療福祉大学学生数（学部・大学院）総合計	2,270	5	7,800	8,197	

○国際医療福祉大学塩谷看護専門学校

学部学科等	開設年度	入学定員	編入学定員	収容定員	学生数	備考
看護学科	2009年度	40	—	120	129	

○総合計（本法人が設置・運営する大学及び専門学校の学生数）

	入学定員	編入学定員	収容定員	学生数	備考
国際医療福祉大学 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校	2,310	5	7,920	8,326	

2018年度 研究活動に係る外部資金獲得状況

1. 文部科学省 科学研究費助成事業

研究種目	交付件数	2018年度交付額(円)	備考
基盤研究S	3	6,500,000	
基盤研究A	10	10,800,000	
基盤研究B	38	43,742,179	
基盤研究C	201	132,844,200	
若手研究	41	48,889,718	
新学術領域研究	3	2,600,000	
挑戦の萌芽研究	8	5,630,000	
研究活動スタート支援	5	5,330,000	
特別研究員奨励費	2	2,130,664	
計	311	258,466,761	
対前年度比増減	+33	50,737,009	

2. 厚生労働省 科学研究費補助金、日本医療研究開発機構(AMED)

研究事業名	交付件数	2018年度交付額(円)	備考
難治性疾患等政策研究事業	9	8,580,000	※AMED 5件
医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業	1	700,000	
化学物質リスク研究事業	1	9,539,000	
がん対策推進総合研究事業	5	4,657,840	※AMED 4件
循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業	2	5,880,000	※AMED 1件
新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業	6	13,912,000	※AMED 2件
成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業	4	7,921,254	※AMED 3件
政策科学総合研究事業	3	3,200,000	
地域医療基盤開発推進研究事業	4	6,395,000	
難治性疾患等克服研究事業	9	3,865,000	
労働安全衛生総合研究事業	1	300,000	
労働疾病臨床研究事業費補助金	6	18,745,000	
クリニカル・イノベーション・ネットワーク推進支援事業	1	32,000,000	
医薬品等規制調和・評価研究事業	1	1,531,080	
医療分野研究成果展開事業	2	8,292,000	
再生医療実用化研究事業	1	15,000,000	
障害者対策総合研究開発事業	1	750,000	※AMED
創薬支援推進事業・創薬総合支援事業	1	2,500,000	
長寿・障害総合研究事業	5	2,949,693	
免疫アレルギー疾患等実用化研究事業	1	1,500,000	
臨床研究・治験推進研究事業	1	300,000	
臨床研究等ICT基盤構築研究事業	1	307,692	
計	66	148,825,559	
対前年度比増減	+13	83,178,483	

3. 奨学寄附金

部局	件数	2018年度入金額(円)	備考
薬学部	4	2,900,000	
保健医療学部	2	1,155,000	
医学部	21	29,900,000	
赤坂心理・医療福祉V校 M1学部	4	3,964,560	
福岡保健医療学部	9	6,900,000	
福岡看護学部	3	2,000,000	
大学院	5	4,534,124	
国際医療福祉大学総合研究所	6	9,500,000	
国際医療福祉大学病院	62	57,758,578	
国際医療福祉大学塩谷病院	4	2,150,000	
国際医療福祉大学三田病院	89	53,820,000	
国際医療福祉大学熱海病院	7	3,749,000	
国際医療福祉大学市川病院	48	19,880,000	
山王病院	22	15,381,302	
山王メディカルセンター	2	1,082,000	
その他	2	2,450,000	
計	290	217,124,564	
対前年度比増減	+31	-18,769,816	

4. 受託研究費・共同研究費

部局	件数	2018年度入金額(円)	備考
薬学部	6	6,762,684	
保健医療学部	1	1,250,000	
医学部	8	55,450,000	
成田保健医療学部	6	20,000,000	
福岡保健医療学部	6	6,950,000	
大学院(赤坂)	3	7,350,000	
国際医療福祉市川病院	2	1,913,760	
国際医療福祉大学クリニック	1	12,505,178	
国際医療福祉大学三田病院	4	88,142,000	
計	37	200,323,622	
対前年度比増減	+9	+139,594,464	

別表3

2019年度 国際医療福祉大学 入試結果 (2018年度実施)

学部学科等	入学定員	志願者数	合格者数	入学者数
保健医療学部				
看護学科	115	500	227	119
理学療法学科	100	461	171	104
作業療法学科	80	175	119	82
言語聴覚学科	80	191	125	80
視機能療法学科	50	110	87	52
放射線・情報科学科	120	569	256	120
計	545	2,006	985	557
医療福祉学部				
医療福祉・マネジメント学科	140	298	253	143
計	140	298	253	143
薬学部				
薬学科 (6年制)	180	990	449	186
計	180	990	449	186
医学部				
医学科	140	4,192	375	140
計	140	4,192	375	140
成田看護学部				
看護学科	100	1,027	213	112
計	100	1,027	213	112
成田保健医療学部				
理学療法学科	80	444	142	86
作業療法学科	40	160	67	45
言語聴覚学科	40	178	71	42
医学検査学科	80	649	169	86
計	240	1,431	449	259
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部				
心理学科	60	311	107	64
医療マネジメント学科	60	129	107	66
計	120	440	214	130
小田原保健医療学部				
看護学科	80	746	178	87
理学療法学科	80	388	128	87
作業療法学科	40	124	89	43
計	200	1,258	395	217
福岡看護学部				
看護学科	100	575	197	119
計	100	575	197	119
福岡保健医療学部				
理学療法学科	80	239	168	94
作業療法学科	40	88	62	40
言語聴覚学科	40	103	65	41
医学検査学科	80	280	147	82
計	240	710	442	257
大学(学部)合計	2,005	12,927	3,972	2,120

大学院医療福祉学研究科				
保健医療学専攻(修士課程)	160	281	253	249
医療福祉経営専攻(修士課程)	50	81	77	74
臨床心理学専攻(修士課程)	25	54	28	26
大学院薬科学研究科				
生命薬科学専攻(修士課程)	5	0	0	0
大学院医学研究科				
公衆衛生学専攻(修士課程)	10	16	15	14
大学院(修士課程) 計	250	432	373	363
大学院医療福祉学研究科				
保健医療学専攻(博士課程)	70	92	92	90
大学院薬学研究科				
医療・生命薬学専攻(博士課程)	5	3	3	3
大学院医学研究科				
医学専攻(博士課程)	20	19	19	19
大学院(博士課程) 計	95	114	114	112
大学院 合計	345	546	487	475
総合計(学部、大学院)	2,350	13,473	4,459	2,595

2019年度 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 入試結果 (2018年度実施)

看護学科 (入学定員40人)

単位：人

入試区分	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
推薦入試	44	44	22	22
社会人入試	13	13	4	3
一般入試	46	45	24	13
合計	103	102	50	38

2018年度 国際医療福祉大学 国家試験等受験結果

学部等	資格名	本学合格率	全国合格率
保健医療学部	看護師	98.5%	89.3%
	保健師	93.2%	81.8%
	理学療法士	97.8%	85.8%
	作業療法士	97.0%	71.3%
	言語聴覚士	91.0%	68.9%
	視能訓練士	100.0%	98.2%
	診療放射線技師	94.3%	79.2%
医療福祉学部	社会福祉士	75.2%	29.9%
	精神保健福祉士	94.4%	62.7%
	介護福祉士	100.0%	73.8%
	診療情報管理士	92.9%	52.4%
薬学部	薬剤師	97.3%	70.9%
小田原保健医療学部	看護師	98.7%	89.3%
	保健師	100.0%	81.8%
	理学療法士	100.0%	85.8%
	作業療法士	95.1%	71.3%
福岡看護学部	看護師	98.0%	89.3%
	保健師	100.0%	81.8%
福岡保健医療学部	理学療法士	99.0%	85.8%
	作業療法士	100.0%	71.3%
	言語聴覚士	97.8%	68.9%
	臨床検査技師	96.3%	75.2%
大学院 医療福祉学研究科	助産師	100.0%	99.6%
	NP資格認定試験	100.0%	95.0%
	臨床心理士資格認定試験	70.0%	63.6%

※本学合格率は、2019年3月卒業生・修了生の合格率（臨床心理士は、2018年3月修了生の合格率）

2018年度 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 国家試験受験結果

課程・学科	資格名	本学合格率	全国合格率
医療専門課程（3年） 看護学科	看護師	92.3%	89.3%

2018年度 国際医療福祉大学 就職決定状況・進路状況

2019年5月1日現在

区 分	卒業生数			就職希望者数			就職決定者数			就職率 (%)	進路 未定	備 考			
	学部学科	計	男	女	計	男	女	計	男					女	
保健 医療 学部	看護学科	131	14	117	124	14	110	(48) 124	(5) 14	(43) 110	100.0%	0	進 学 その他	7 0	
	理学療法学科	93	46	47	93	46	47	(22) 93	(16) 46	(6) 47	100.0%	0	進 学 その他	0 0	(10)
	作業療法学科	100	20	80	97	19	78	(12) 97	(4) 19	(8) 78	100.0%	0	進 学 その他	0 3	(4)
	言語聴覚学科	78	12	66	71	8	63	(14) 71	(1) 8	(13) 63	100.0%	0	進 学 その他	0 7	
	視機能療法学科	43	6	37	43	6	37	(4) 43	(3) 6	(1) 37	100.0%	0	進 学 その他	0 0	
	放射線・情報科学科	110	65	45	97	56	41	(9) 97	(8) 56	(1) 41	100.0%	0	進 学 その他	3 10	(2)
	計	555	163	392	525	149	376	(109) 525	(37) 149	(72) 376	100.0%	0	進 学 その他	10 20	(16)
医療 福祉 学部	医療福祉・マ科 ｽﾄ学科 (経営系)	46	20	26	44	20	24	(3) 44	(3) 20	(3) 24	100.0%	0	進 学 その他	1 1	
	医療福祉・マ科 ｽﾄ学科 (福祉系)	109	36	73	107	36	71	(12) 107	(8) 36	(4) 71	100.0%	0	進 学 その他	0 2	
	計	155	56	99	151	56	95	(15) 151	(8) 56	(7) 95	100.0%	0	進 学 その他	1 3	
薬 学部	薬学科(6年制)	188	79	109	163	69	94	(8) 163	(1) 69	(7) 94	100.0%	0	進 学 その他	0 25	
	計	188	79	109	163	69	94	(8) 163	(1) 69	(7) 94	100.0%	0	進 学 その他	0 25	
大田原キャンパス 合計		898	298	600	839	274	565	(132) 839	(46) 274	(86) 565	100.0%	0	進 学 その他	11 48	(16)
小田 原保 健医 療学 部	看護学科	75	7	68	74	7	67	(30) 74	(2) 7	(28) 67	100.0%	0	進 学 その他	1 0	
	理学療法学科	49	23	26	48	22	26	(5) 48	(2) 22	(3) 26	100.0%	0	進 学 その他	0 1	
	作業療法学科	41	12	29	39	11	28	(5) 39	(3) 11	(2) 28	100.0%	0	進 学 その他	0 2	(1)
	小田原キャンパス合計	165	42	123	161	40	121	(40) 161	(7) 40	(33) 121	100.0%	0	進 学 その他	1 3	(1)
福 岡 保 健 医 療 学 部	看護学科	98	8	90	91	8	83	(30) 91	(2) 8	(28) 83	100.0%	0	進 学 その他	5 2	0
	理学療法学科	99	62	37	98	62	36	(8) 98	(5) 62	(3) 36	100.0%	0	進 学 その他	1 1	
	作業療法学科	43	18	25	42	17	25	(9) 42	(4) 17	(5) 25	100.0%	0	進 学 その他	1 1	
	言語聴覚学科	46	7	39	46	7	39	(4) 46	(1) 7	(3) 39	100.0%	0	進 学 その他	0 0	
	医学検査学科	80	19	61	72	17	55	(11) 72	(1) 17	(10) 55	100.0%	0	進 学 その他	6 2	(4)
	大川キャンパス合計	268	106	162	258	103	155	(32) 258	(11) 103	(21) 155	100.0%	0	進 学 その他	6 4	(4)
全キャンパス合計		1,429	454	975	1,349	425	924	(234) 1,349	(66) 425	(168) 924	100.0%	0	進 学 その他	23 57	(21)

【注1】 就職率は、就職希望者に対する就職決定者の割合

【注2】 就職決定者数欄の()内は大学附属及び大学関連施設に就職した人数

【注3】 進学()内は就職し、かつ進学する人数

【注4】 その他は、就職・進学を希望しない人数

2018年度 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 就職決定状況・進路状況

2019年3月31日現在

区 分	卒業生数			就職希望者数			就職決定者数			就職率 (%)	進路 未定 者数	備 考		
	課程・学科	計	男	女	計	男	女	計	男					女
医療専門課程(3年) 看護学科	39	5	34	37	5	32	(24) 36	(4) 5	(20) 31	97.3%	1	進 学 その他	1 1	

【注1】 就職率は、就職希望者に対する就職決定者の割合

【注2】 就職決定者数欄の()内は大学附属及び大学関連施設に就職した人数

【注3】 進学()内は就職し、かつ進学する人数

【注4】 その他は、就職・進学を希望しない人数

別表6

本法人設置学校の学生の附属病院等での実習実績（2018年度）

(注) 人数は、科目ごとの受講生の合計

(注) 延べ人数は、科目ごとの「人数×日数÷1人」の合計

○国際医療福祉大学病院

学部名	学科名等	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	8	408	2,660	3,442
	理学療法学科	3	68	1,471	1,549
	作業療法学科	5	198	664	616
	言語聴覚学科	3	56	271	302
	視機能療法学科	3	220	482	544
	放射線情報科学科	4	142	447	676
	計	26	1,092	5,995	7,129
医療福祉学部	医療福祉・マシ M/A 学科	2	38	114	296
薬学部	薬学科	2	55	1,729	1,945
成田看護学部	看護学科	1	5	40	0
成田保健医療学部	理学療法学科	1	85	109	108
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	1	4	80	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	2	89	189	108
福岡保健医療学部	理学療法学科	1	2	80	240
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	0	0	0	40
	計	1	2	80	280
医療福祉学研究所	保健医療学専攻	10	38	272	340
	医療福祉経営専攻	0	0	0	0
	臨床心理学専攻	1	25	25	0
	計	11	63	297	340
薬学研究科	医療・生命薬学専攻	1	2	2	0
塩谷看護専門学校	看護学科	8	167	1,234	1,188
合計		54	1,513	9,680	11,286

○国際医療福祉大学塩谷病院

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	8	134	672	839
	理学療法学科	3	64	1,379	1,535
	作業療法学科	5	216	695	658
	言語聴覚学科	3	56	261	252
	視機能療法学科	2	15	212	217
	放射線情報科学科	1	1	34	106
	計	22	486	3,253	3,607
医療福祉学部	医療福祉・マシ M/A 学科	2	26	102	174
薬学部	薬学科	2	39	849	749
成田看護学部	看護学科	0	0	0	0
成田保健医療学部	理学療法学科	1	62	62	62
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	1	4	80	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	2	66	142	62
医療福祉学研究所	保健医療学専攻	1	1	20	40
	医療福祉経営専攻	0	0	0	0
	臨床心理学専攻	0	0	0	0
	計	1	1	20	40
塩谷看護専門学校	看護学科	7	64	1,666	1,676
合計		36	682	6,032	6,308

○しおや総合在宅ケアセンター

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	0	0	0	5
	理学療法学科	3	21	392	441
	作業療法学科	3	21	291	186
	言語聴覚学科	1	41	41	5
	視機能療法学科	0	0	0	5
	放射線情報科学科	0	0	0	5
	計	7	83	724	647
医療福祉学部	医療福祉・マシ M/A 学科	0	0	0	10
薬学部	薬学科	0	0	0	5
成田看護学部	看護学科	0	0	0	0
成田保健医療学部	理学療法学科	1	48	48	44
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	1	48	48	44
塩谷看護専門学校	看護学科	1	13	65	90
合計		9	144	837	796

○国際医療福祉大学三田病院

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	1	16	220	383
	理学療法学科	2	8	252	298
	作業療法学科	3	9	255	153
	言語聴覚学科	2	14	200	250
	視機能療法学科	1	4	116	126
	放射線情報科学科	3	24	403	439
	計	12	75	1,446	1,649
医療福祉学部	医療福祉・マシ/メ/外科	1	2	40	60
薬学部	薬学科	1	17	935	1,000
成田看護学部	看護学科	1	10	115	0
成田保健医療学部	理学療法学科	2	10	130	40
	作業療法学科	1	22	22	24
	言語聴覚学科	1	8	160	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	4	40	312	64
	看護学科	5	111	947	1,335
小田原保健医療学部	理学療法学科	4	24	350	218
	作業療法学科	3	6	190	192
	計	12	141	1,487	1,745
	理学療法学科	1	2	80	80
福岡保健医療学部	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	1	1	29	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	2	3	109	80
	保健医療学専攻	6	25	508	523
医療福祉学研究所	医療福祉経営専攻	1	1	4	24
	臨床心理学専攻	1	6	6	14
	計	8	32	518	561
医学研究科	公衆衛生学専攻	1	1	5	0
	医学専攻	1	3	15	0
	計	2	4	20	0
薬学研究科	医療・生命薬学専攻	1	2	4	0
合計		44	326	4,986	5,159

○国際医療福祉大学熱海病院

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	0	0	0	0
	理学療法学科	1	4	144	167
	作業療法学科	2	6	170	94
	言語聴覚学科	2	11	200	210
	視機能療法学科	1	4	116	126
	放射線情報科学科	2	6	126	136
	計	8	31	756	733
医療福祉学部	医療福祉・マシ/メ/外科	1	2	40	100
薬学部	薬学科	1	6	330	395
成田看護学部	看護学科	0	0	0	0
成田保健医療学部	理学療法学科	0	0	0	0
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	1	4	80	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	1	4	80	0
	看護学科	7	242	1,685	1,675
小田原保健医療学部	理学療法学科	4	37	844	515
	作業療法学科	5	58	343	486
	計	16	337	2,872	2,676
	理学療法学科	1	2	80	80
福岡保健医療学部	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	1	2	80	80
	保健医療学専攻	3	3	65	118
医療福祉学研究所	医療福祉経営専攻	0	0	0	0
	臨床心理学専攻	1	1	1	5
	計	4	4	66	123
	合計		32	386	4,224

○国際医療福祉大学市川病院

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	1	2	10	10
	理学療法学科	1	2	10	124
	作業療法学科	4	7	163	138
	言語聴覚学科	3	15	195	190
	視機能療法学科	1	1	5	10
	放射線情報科学科	2	4	76	43
	計	12	31	459	515
医療福祉学部	医療福祉・マシ Ⅱ外学科	2	4	50	60
薬学部	薬学科	2	8	340	340
成田看護学部	看護学科	5	123	748	587
成田保健医療学部	理学療法学科	2	20	230	160
	作業療法学科	4	70	249	84
	言語聴覚学科	1	3	60	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	7	93	539	244
小田原保健医療学部	看護学科	2	22	148	120
	理学療法学科	4	18	280	298
	作業療法学科	3	6	190	192
	計	9	46	618	610
福岡保健医療学部	理学療法学科	1	2	78	80
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	0	0	0	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	1	2	78	80
医療福祉学研究科	保健医療学専攻	0	0	0	0
	臨床心理学専攻	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
合計		38	307	2,832	2,436

○にしなすの総合在宅ケアセンター

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	2	40	154	152
	理学療法学科	3	22	423	691
	作業療法学科	5	92	350	305
	言語聴覚学科	2	69	69	165
	視機能療法学科	0	0	0	5
	放射線情報科学科	0	0	0	5
	計	12	223	996	1,323
医療福祉学部	医療福祉・マシ Ⅱ外学科	0	0	0	56
薬学部	薬学科	0	0	0	5
成田看護学部	看護学科	0	0	0	0
成田保健医療学部	理学療法学科	1	11	11	10
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	1	1	20	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	2	12	31	10
塩谷看護専門学校	看護学科	1	10	50	50
合計		15	245	1,077	1,444

○介護老人保健施設マロニエ苑

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	看護学科	3	76	360	568
	理学療法学科	3	31	716	662
	作業療法学科	6	120	365	364
	言語聴覚学科	3	47	121	127
	視機能療法学科	0	0	0	5
	放射線・情報科学科	0	0	0	5
	計	15	274	1,562	1,731
医療福祉学部	医療福祉・マシ Ⅱ外学科	3	4	92	102
薬学部	薬学科	1	24	24	29
成田看護学部	看護学科	0	0	0	0
成田保健医療学部	理学療法学科	1	85	97	84
	作業療法学科	0	0	0	0
	言語聴覚学科	1	1	20	0
	医学検査学科	0	0	0	0
	計	2	86	117	84
塩谷看護専門学校	看護学科	1	30	150	140
合計		22	418	1,945	2,086

○国際医療福祉大学クリニック

学部名	学科名	科目数	実習実績		前年度
			人数	延べ人数	延べ人数
保健医療学部	言語聴覚学科	4	330	4,378	4,953
成田保健医療学部	言語聴覚学科	1	4	80	0
合計		5	334	4,458	4,953

附属病院の診療等実績の状況

1. 国際医療福祉大学病院（栃木県那須塩原市）

2019年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	2018年度	956	1,021	961	1,047	977	1,015	1,021	1,033	1,049	1,053	1,004	1,033	12,169	1,014
	2017年度	951	979	959	1,000	960	1,016	990	1,000	1,012	1,016	1,011	1,007	11,902	992
平均入院患者数	2018年度	279	270	293	291	279	280	279	273	272	268	297	299	3,378	281
	2017年度	265	280	282	291	286	281	276	260	279	288	284	280	3,349	279
手術件数	2018年度	318	326	322	352	384	272	354	358	330	340	334	375	4,065	339
	2017年度	267	259	308	317	341	292	311	323	310	341	312	358	3,739	312
平均在院日数	2018年度	10.7	10.5	11.2	10.5	9.9	11.2	10.7	10.7	10.2	10.8	11.1	10.6	128	10.7
	2017年度	11.2	12.1	11.0	11.4	11.5	10.9	11.1	10.4	10.8	12.0	11.2	10.8	134	11.2
入院患者件数	2018年度	787	823	758	875	869	746	791	786	778	813	760	869	9,655	805
	2017年度	697	729	752	806	759	770	779	739	780	786	705	785	9,087	757
時間外・救急件数	2018年度	486	520	480	609	593	468	511	414	488	607	417	496	6,089	507
	2017年度	527	589	559	631	685	593	568	456	537	513	456	524	6,638	553
分娩件数	2018年度	45	38	41	53	51	50	40	38	47	29	29	42	503	42
	2017年度	39	50	49	39	48	45	47	43	43	48	36	36	523	44
PET-CT件数	2018年度	54	68	53	66	54	57	72	67	70	75	64	56	756	63
	2017年度	46	69	68	66	73	49	77	74	48	58	72	72	772	64

2. 国際医療福祉大学塩谷病院（栃木県矢板市）

2019年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	2018年度	437	466	429	460	455	448	469	494	500	495	468	459	5,580	465.0
	2017年度	412	434	421	455	451	468	454	481	466	468	463	452	5,425	452.1
平均入院患者数	2018年度	184	179	179	183	171	160	174	178	174	191	203	195	2,171	180.9
	2017年度	181	182	171	169	185	192	187	193	194	197	201	200	2,252	187.7
手術件数	2018年度	79	94	102	93	94	84	97	97	75	77	82	83	1,057	88.1
	2017年度	76	83	99	95	118	117	101	102	88	86	83	88	1,136	94.7
平均在院日数	2018年度	16.2	15.4	15.8	14.9	14.3	15.3	15.0	15.7	14.7	18.0	16.9	16.8	189.0	15.8
	2017年度	13.4	14.5	13.4	14.2	15.9	15.6	15.0	15.0	14.5	15.9	16.8	17.3	181.5	15.1
入院患者件数	2018年度	217	232	214	241	218	201	239	212	224	250	217	227	2,692	224.3
	2017年度	243	246	237	243	259	222	257	230	241	267	208	228	2,881	240.1
時間外・救急件数	2018年度	274	230	216	319	348	218	246	240	323	343	294	225	3,276	273.0
	2017年度	241	324	237	377	269	297	236	248	230	411	235	273	3,378	281.5
分娩件数	2018年度														
	2017年度														
PET-CT件数	2018年度														
	2017年度														

3. 国際医療福祉大学三田病院（東京都港区）

2019年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	2018年度	841.3	893.3	843.3	869.7	817.2	891.3	885.0	908.6	938.9	911.1	899.0	917.7	10,616	885
	2017年度	841.3	861.8	849.9	855.6	815.4	890.3	862.0	895.6	912.4	884.7	875.5	893.9	10,438	870
平均入院患者数	2018年度	240.5	222.4	245.1	235.9	249.5	235.1	231.5	229.8	218.0	226.0	253.5	252.5	2,840	237
	2017年度	213.7	210.8	231.1	225.0	220.5	231.1	236.6	236.7	234.4	218.5	250.5	250.5	2,759	230
手術件数	2018年度	270	303	315	303	323	242	342	296	285	286	325	316	3,606	301
	2017年度	244	270	306	281	313	272	280	319	273	271	283	317	3,429	286
平均在院日数	2018年度	13.1	11.8	12.8	12.1	12.8	13.3	12.3	13.0	12.3	13.4	13.3	13.5	153.7	12.8
	2017年度	12.9	12.8	12.8	12.7	12.0	12.4	12.8	12.6	12.2	13.7	13.7	13.3	153.9	12.8
入院患者件数	2018年度	580	651	647	669	656	558	653	570	562	631	587	628	7,392	616
	2017年度	521	560	601	582	629	604	616	623	592	606	559	611	7,104	592
時間外・救急件数	2018年度	159	236	142	207	154	162	151	132	257	413	131	147	2,291	191
	2017年度	166	231	99	191	181	181	161	157	224	422	164	191	2,368	197
分娩件数	2018年度														
	2017年度														
PET-CT件数	2018年度	179	207	173	204	215	153	233	210	165	102	211	220	2,272	189
	2017年度	173	201	200	190	221	198	199	208	205	176	189	215	2,375	198

4. 国際医療福祉大学熱海病院（静岡県熱海市）

2019年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	2018年度	664.1	693.6	666.1	686.9	658.5	667.5	676.5	667.0	685.2	695.7	682.5	669.9	8,114	676.1
	2017年度	656.9	694.5	663.0	672.9	681.4	685.0	656.9	671.0	670.3	681.3	676.2	664.3	8,074	672.8
平均入院患者数	2018年度	222.8	203.9	199.7	216.3	225.3	206.1	200.8	199.3	198.5	223.8	221.6	211.6	2,530	210.8
	2017年度	232.3	221.4	212.6	212.2	221.2	222.4	227.6	231.7	212.7	213.2	238.9	228.8	2,675	222.9
手術件数	2018年度	233	231	261	278	260	185	246	248	214	201	224	225	2,806	233.8
	2017年度	231	225	214	184	219	216	280	226	182	215	230	264	2,686	223.8
平均在院日数	2018年度	17.2	16.7	14.9	15.0	15.9	15.8	14.1	15.6	14.2	17.2	15.8	15.7	188	15.7
	2017年度	17.6	17.4	16.5	16.5	16.6	17.5	17.5	16.7	16.3	18.1	17.2	17.3	205.2	17.1
入院患者件数	2018年度	664.1	693.6	666.1	686.9	658.5	667.5	676.6	667.0	685.2	695.7	682.5	669.9	8,114	676.1
	2017年度	656.9	694.5	663.0	672.9	681.4	685.0	656.9	671.0	670.3	681.3	676.2	664.3	8,074	672.8
時間外・救急件数	2018年度	307	354	251	411	394	359	265	306	470	639	382	297	4,435	369.6
	2017年度	300	395	234	403	444	317	337	276	414	712	366	282	4,480	373.3
分娩件数	2018年度	13	4	7	9	10	11	9	11	9	5	5	7	100	8.3
	2017年度	11	6	8	11	6	4	9	9	12	11	7	7	101	8.4
PET-CT件数	2018年度	20	46	40	43	31	19	24	25	22	21	25	26	342	28.5
	2017年度	17	20	32	27	28	24	19	23	18	21	20	27	276	23.0

5. 国際医療福祉大学市川病院（千葉県市川市）

2019年3月31日現在

項目	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平均外来患者数	2018年度	288.5	284.2	283.7	306.0	280.2	315.0	322.0	330.8	319.6	303.3	311.4	319.3	3,664	305.3
	2017年度	281.8	280.3	276.9	287.0	271.1	299.0	284.8	300.0	302.4	290.7	294.9	288.3	3,457	288.1
平均入院患者数	2018年度	198.0	173.6	179.4	177.4	192.0	192.6	186.9	185.9	184.0	192.8	195.7	178.3	2,237	186.4
	2017年度	173.9	182.4	203.9	205.2	196.9	189.2	196.2	193.2	192.9	200.7	204.4	204.7	2,344	195.3
手術件数	2018年度	68	46	65	60	69	57	79	74	78	76	80	68	820	68.3
	2017年度	55	65	73	72	60	57	69	65	71	56	67	74	784	65.3
平均在院日数	2018年度	16.1	13.4	13.2	14.0	14.9	14.4	13.3	13.4	11.6	12.6	12.7	13.6	163	13.6
	2017年度	17.3	18.5	18.0	15.4	15.6	14.9	17.1	15.3	14.4	16.8	16.8	18.4	198.5	16.5
入院患者件数	2018年度	389	347	377	373	395	395	407	410	392	405	418	397	4,705	392.1
	2017年度	333	347	378	392	384	375	381	372	403	389	407	382	4,543	378.6
時間外・救急件数	2018年度	47	52	49	69	77	63	54	81	75	105	56	50	778	64.8
	2017年度	66	65	71	61	49	56	66	62	67	85	50	53	751	62.6
分娩件数	2018年度														
	2017年度														
PET-CT件数	2018年度														
	2017年度														

別表 8

財務の概要（2018年度）

1. 学校法人会計による事業活動収支計算書（単位：百万円）

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	
教育活動収支	学生生徒等納付金	9,791	10,141	10,625	12,021	13,030
	手数料	246	270	428	444	508
	寄付金	410	2,367	619	1,949	1,176
	補助金	1,315	1,404	1,417	1,675	1,851
	事業収入	552	686	691	804	1,081
	医療収入	36,937	39,083	39,882	44,982	47,886
	雑収入その他	491	514	530	556	563
	教育活動収入計	49,742	54,466	54,192	62,431	66,095
	人件費	20,607	21,758	22,820	25,467	27,267
	教育研究経費	4,110	4,343	4,853	12,226	13,681
	医療経費	13,571	14,558	15,676	17,945	19,353
	管理経費	8,993	9,197	9,824	3,679	4,355
	その他	29	7	15	8	6
	教育活動支出計	47,309	49,863	53,188	59,325	64,662
教育活動収支差額	2,432	4,603	1,003	3,106	1,433	
教育活動外収支	受取利息・配当金	3	4	0	0	0
	教育活動外収入計	3	4	0	0	0
	借入金等利息	265	276	126	114	110
	教育活動外支出計	265	276	126	114	110
教育活動外収支差額	△ 261	△ 272	△ 126	△ 114	△ 110	
経常収支差額	2,171	4,330	878	2,992	1,323	
特別収支	資産売却差額	1	0	3	1	5
	その他の特別収入	1,822	1,951	5,794	3,512	1,938
	特別収入計	1,823	1,951	5,796	3,513	1,943
	資産処分差額	425	3,977	237	20	214
	その他の特別支出	345	0	58	9	7
	特別支出計	770	3,977	295	29	221
特別収支差額	1,053	△ 2,027	5,501	3,484	1,722	
基本金組入前当年度収支差額A	3,224	2,303	6,379	6,476	3,045	
基本金組入額	△ 4,616	△ 197	△ 13,923	△ 15,185	△ 8,213	
当年度収支差額	△ 1,392	2,106	△ 7,544	△ 8,709	△ 5,168	

2. 企業会計に置き換えた財務指標

① 内部留保の状況

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
基本金組入前当年度収支差額A	3,224	2,303	6,379	6,476	3,045
減価償却費+資産除却B	3,126	6,789	3,365	3,550	4,409
減価償却前基本金組入前 当年度収支差額C=A+B	6,350	9,092	9,744	10,026	7,454

※基本金組入前当年度収支差額：固定資産の取得により組入れた基本金を除く、企業会計の当期損益に該当するもの

② 総資産、純資産の状況

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
総資産	111,619	105,610	110,673	120,340	127,750
基本金 D	80,588	78,667	92,590	107,775	115,988
翌年度繰越収支差額 F	△ 10,514	△ 6,290	△ 13,834	△ 22,543	△ 27,710
純資産 G=D+F	70,074	72,377	78,756	85,232	88,277

※基本金：学校運営に必要な基本的な資産を継続的に保持していくために必要な金額

※翌年度繰越収支差額：当年度収支差額および基本金取崩額の累計額

校地校舎面積（2019年3月末）

1. 校地面積

単位：㎡

【所 有】	面積
大田原キャンパス	216,793.00
小田原キャンパス	22,520.00
大川キャンパス	40,990.59
塩谷看護専門学校	2,570.71
那須セミナーハウス	87,882.00
塩谷病院	32,938.25
熱海病院	25,558.43
市川病院	21,455.43
小 計	450,708.41

【賃 借】	面積
小田原キャンパス	3,557.00
成田キャンパス	45,211.72
東京赤坂キャンパス	6,666.89
国際医療福祉大学病院	67,164.00
三田病院	7,100.00
マロニエ苑	9,904.00
小 計	139,603.61

合 計	590,312.02
-----	------------

2. 校舎面積

【所 有】	面積
大田原キャンパス	68,701.84
小田原キャンパス	17,989.53
大川キャンパス	22,272.58
成田キャンパス	75,766.66
東京赤坂キャンパス	11,015.95
塩谷看護専門学校	2,899.00
那須セミナーハウス	6,460.04
大学クリニック	3,574.03
塩谷病院	18,553.00
三田病院	35,165.44
熱海病院	23,256.87
市川病院	17,009.59
小 計	302,664.53

【賃 借】	面積
東京赤坂キャンパス	10,335.94
福岡キャンパス	10,456.99
国際医療福祉大学病院	42,769.96
マロニエ苑	7,052.63
小 計	70,615.52

合 計	373,280.05
-----	------------

注：文部科学省届出ベース